#### 研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 4 年 5 月 1 3 日現在

機関番号: 62603

研究種目: 基盤研究(A)(一般)

研究期間: 2017~2020 課題番号: 17H00727

研究課題名(和文)大地震の総合的確率予報の研究

研究課題名(英文)Study on comprehensive probability forecast of large earthquake

#### 研究代表者

尾形 良彦(Ogata, Yosihiko)

統計数理研究所・大学共同利用機関等の部局等・名誉教授

研究者番号:70000213

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 29.700.000円

研究成果の概要(和文):時空間ETASモデルを含む多要素確率予報のプロトタイプを確立した。特に、内陸部全体と首都圏を対象に、それぞれ2次元と3次元の時空間階層型ベイズETASモデルを構築した。これらの地域の短期予測だけでなく、内陸部の被害地震に対する長期予測も実施できた。各地震群内で例外的に大きな地震が発生する確率(前震確率)を予測する新しい統計モデル、および大地震連鎖の確率を提供できるリアルタイム余震確率予測モデルを得た。 ETASモデルによる余震活動の「相対的静穏化」は、本震近傍・周辺地域の後続大地震の確率上昇の時空間応答関数を提供する。これらは、オンライン予測に実装することが可能である。

研究成果の学術的意義や社会的意義 地震の確率予測は社会的・工学的に多様な需要がある。地震発生の有無だけでなく、多様な想定シナリオごとの 確率を付加する点で、緊急地震速報などの防災対策の高度化と社会的な災害損失の縮小へ貢献する。すなわち。 防災関係筋や一般への情報発信において、多くの予測方式を考慮し試行実験をすることで、限られた種類だけの 予測による偏りを避けることができる。特に、現時点までの政府地震本部の予測は活断層のみに基づく日本内陸 部直下型地震の予測計画は大きく遅れており、関連する予測モデルの開発も殆ど進んでいない。ここで取り分け 本研究の直下型地震予測モデル、特に関東直下の予測モデルは極めて重要であると考える。

研究成果の概要(英文): We established the prototype of multi-factor probability forecasting including spatio-temporal ETAS models. In particular, we constructed 2- and 3-dimensional spatio-temporal hierarchical Bayesian ETAS models for entire inland areas and the Tokyo metropolitan area, respectively. We were able to implement not only short-term forecasts for these areas but also long-term forecasts for inland damage earthquakes. We have obtained new statistical models for predicting the probability of an exceptionally larger earthquake within each earthquake group (foreshock probability), as well as we have obtained the real-time aftershock probability prediction that can provide the probability of a major earthquake chain. The ETAS-based "relative quiescence" of aftershock activity provides a spatio-temporal response function for the probability gain of a of aftershock activity provides a spatio-temporal response function for the probability gain of a large subsequent earthquake in and around the vicinity of the main shock. These can now be implemented in online forecasting.

研究分野: 統計地震学

キーワード: 時空間階層ベイズETASモデル 確率予測 日本内陸部直下型地震の予測 関東直下の予測 確率利得の 時空間応答関数 多項目複合確率予測 オンライン予測

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

#### 1.研究開始当初の背景

無情報の基での大地震の確率予測(永年確率)は極めて小さい。常時に大地震を予測していれば見逃しは無い(言い換えると「予知率」100%)が、実際の「適中率」は永年確率では極めて小さい。しかし、何らかの異常地震活動や情報が現れると、その予測(条件付)確率は増えることがある。異常事象の情報に対しては、長期・中期・短期の様々な確率予測(経験的適中率)を見積もる必要がある。その上で、それらの合わせ技(多項目確率予測など)が考えられる。既に 1970 年代に、特定の大地震の先駆的事象を組み合わせた多項目経験確率の式に基づく確率予測に関して優れた提案がなされている。しかし、その後半世紀も経つのに、このような提案が運用されなかった。これは第一に、殆どの地震研究者が的中率の高い異常現象(前兆現象)の発掘を目指したためである。その結果として圧倒的に多くの大地震が不意打ち的に起きる(= 大地震の予知率が極めて低い)という結果になった。第二に、1970 年代の多項目確率予測式に関する結果は、それぞれの大地震ありきの遡及的予測であり、永年確率や各異常現象の確率を予め与える準備や環境が整っていなかったためである。それゆえ大地震の予知率を高める為には、予測の低い適中率でも、出来るだけ多くの異常現象を発掘する必要がある。現在では、各種観測量の経時変化の標準的なモデルを建て、平時の変動からの外れ(不適合)を異常として地震の予知率を高めるべきである。

### 2.研究の目的

地震の発生記録や GNSS 測地記録などがリアルタイムで得られる現在、予測試行の実施によって適中率の資料蓄積が最も望めるのは短期予測である。大地震の時空間の確率予測法の原型(プロトタイプ)を研究・開発し提案し運用する。そのために必要な基礎データの高度化と関連の統計的モデルの開発を推進する。地震活動の地域的な特徴を捉えた広範囲領域の時・空間・マグニチュードの基礎点過程モデルを確立し、各地域での大地震の永年確率(無条件確率)を求める。その上で、長期,中期,短期の各異常現象の発現データより、大地震に至る場合(前兆現象)の条件付き確率を見積もり、独立な現象を組み合わせて多項目予測確率の式や、独立性を緩めた一般化による総合的確率予報を実現する。この際、各種観測データの標準モデルを使った診断解析で定義された異常値と大地震との因果性に関する統計的研究が重要であり、各種の異常現象が大地震の前兆現象となる定量的な研究の積み重ねが必要である。

#### 3.研究の方法

予測にあたって、前兆事象と異常事象は明確に使い分ける必要がある。前者は既に大地震が起きてしまってから判明する概念であり、後者は「前兆かもしれない普段と違う現象」で、地震予測では異常事象や適切な情報が前兆事象である確率が問題となる。我々は経時観測データの異常を明瞭に定義し、それらが前兆として大地震に至る確率(= 予報の適中率, hit-rate)を高める作業をする。他方、地震予測の実用化のためには、大地震発生の見逃し率を低める(=予知率を高める)数多くの異常情報を求める必要がある。あらゆる起こりうるシナリオをたて、その条件付確率を見積もることが要請される。そのような予測能力の向上を目指すため

には数多くの「予測実験の試行」を重ねて、予測結果を付加し、確率利得や情報量利得(対数 尤度比)などを求め、有効性の評価や成績比較を行う。

## 4. 研究成果

地域性を考慮した時空間 ETAS モデルの精密化を始めとした誘発事象と背景地震発生率から 多項目の確率予測で総合的予測を実装する土台を築いた。特に内陸部や首都圏直下の2次元乃 至3次元の時空間階層ベイズ ETAS モデルを作成し、それらの短期予測のみならず大地震の有 望な中・長期確率を求めることが可能になった。各地震群内で現在までの最大地震より格別に大 きな地震の確率予測(前震確率)や大・中規模地震のリアルタイム余震確率予測から、本震より 大きな余震が発生する確率も求められる現実的なモデルを得た。また、余震活動の相対的静穏化 が引き起こす大地震の確率利得の時空間的応答関数が得られた。これらから、多項目複合確率予 測を実装するためのオンライン予測の原型を得た。

# 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計81件(うち査読付論文 64件/うち国際共著 46件/うちオープンアクセス 31件)

_ 〔雑誌論文〕 計81件(うち査読付論文 64件 / うち国際共著 46件 / うちオープンアクセス 31件)	
1 . 著者名	4 . 巻
Y. Ogata, K. Katsura, M. Tanemura, D. Harte and J. Zhuang	35
2 . 論文標題	5 . 発行年
Hierarchical Space-Time Point-Process Models (HIST-PPM): Software Documentation	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Computer Science Monographs	1-84
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Ueda Taku、Kato Aitaro、Ogata Yosihiko、Yamaya Lina	73
2.論文標題	5 . 発行年
Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake, Japan	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	1-10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
10.1186/s40623-020-01325-9	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
Tiong Ziyao、Zhou Shiyong、Zhuang Jiancang	4 · 글 33
2 . 論文標題	5 . 発行年
Inferring seismic hazard in Sichuan-Yunnan region of China based on the modern earthquake catalogue (1980–2019)	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Earthquake Science	107 ~ 115
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
10.29382/eqs-2020-0107-01	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
I. 看有有 Han Peng、Zhuang Jiancang、Hattori Katsumi、Chen Chieh-Hung、Febriani Febty、Chen Hongyan、 Yoshino Chie、Yoshida Shuji	4.仓 22
2.論文標題	5.発行年
Assessing the Potential Earthquake Precursory Information in ULF Magnetic Data Recorded in Kanto, Japan during 2000 - 2010: Distance and Magnitude Dependences	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Entropy	859 ~ 859
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/e22080859	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する

1.著者名	
• • • • • •	4 . 巻
Katsumata Kei、Zhuang Jiancang	177
2 . 論文標題	5.発行年
A New Method for Imaging Seismic Quiescence and Its Application to the Mw=8.3 Kurile Islands	2020年
Earthquake on 15 November 2006	<u>                                     </u>
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Pure and Applied Geophysics	3619 ~ 3630
rute and Appriled Geophysics	3019 ~ 3030
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s00024-020-02498-w	有
オープンアクセス	国際共著
· · · · · =· ·	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
Jia Ke, Zhou Shiyong, Zhuang Jiancang, Jiang Changsheng, Guo Yicun, Gao Zhaohui, Gao Shesheng,	91
	_ ~ ·
Ogata Yosihiko, Song Xiaodong	_ 70 /= -
2.論文標題	5.発行年
Nonstationary Background Seismicity Rate and Evolution of Stress Changes in the Changning Salt	2020年
Mining and Shale-Gas Hydraulic Fracturing Region, Sichuan Basin, China	''
3.維誌名	6.最初と最後の頁
Seismological Research Letters	2170 ~ 2181
	<u>                                       </u>
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1785/0220200092	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
1 . 著者名	4 . 巻
—	_
IWATA Takaki、OGATA Yosihiko	73
2.論文標題	5.発行年
Gutenberg-Richter則におけるa値の最尤推定	2020年
Outcomposity intolition in Souleの取力は氏	2020 <del>1</del>
	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
ソ ル#=±~	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
3.雑誌台 Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.)	93 ~ 96
** *** * *	
*****	
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.)	93 ~ 96
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	93~96 査読の有無
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.)	93 ~ 96
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	93~96 査読の有無
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1	93~96 査読の有無 有
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス	93~96 査読の有無
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1	93~96 査読の有無 有
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	93~96 査読の有無 有 国際共著
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス	93~96 査読の有無 有
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	93~96 査読の有無 有 国際共著 -
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	93~96 査読の有無 有 国際共著
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro	93~96 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro 2 . 論文標題	93~96 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110 5.発行年
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the	93~96 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110 5.発行年
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2 . 論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the	93~96 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110 5.発行年
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California	93~96  査読の有無 有  国際共著  -  4.巻 110  5.発行年 2020年
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California 3.雑誌名	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 110 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California	93~96  査読の有無 有  国際共著  -  4.巻 110  5.発行年 2020年
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California 3.雑誌名	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 110 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California 3.雑誌名	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 110 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California 3.雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110  5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 1781~1798
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California 3.雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 110 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1781~1798
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2.論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California 3.雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110  5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 1781~1798
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.)  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2 . 論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California  3 . 雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0120200023	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110  5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 1781~1798
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1  オープンアクセス	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 110 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 1781~1798
Zisin (Journal of the Seismological Society of Japan. 2nd ser.)  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4294/zisin.2020-1  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Omi Takahiro  2 . 論文標題 Statistical Monitoring and Early Forecasting of the Earthquake Sequence: Case Studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California  3 . 雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0120200023	93~96  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 110  5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 1781~1798

	. 10
1 . 著者名	4 . 巻
Kumazawa Takao、Ogata Yosihiko、Toda Shinji	223
2 . 論文標題	5 . 発行年
Wide-area seismicity anomalies before the 2011 Tohoku-Oki earthquake	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Journal International	1304 ~ 1312
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1093/gji/ggaa356	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1	4 **
1 . 著者名	4 . 巻
尾形良彦	103
2. 論文標題	5 . 発行年
第225回地震予知連絡会重点検討課題「予測実験の試行06」の検討 (概要) リアルタイム短期予測の実施と評価について	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	352-355
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 英老夕	4 . 巻
1.著者名 野村俊一,尾形良彦	4 . 含 103
到 <b>们</b> 该一,	103
2 . 論文標題	5 . 発行年
多様な予測方式に対する前震識別モデルとその予測性能評価	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	361 - 366
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
近江崇宏	4 · 문 103
2.論文標題	5.発行年
日本における余震活動のリアルタイム確率予測	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	367-368
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1.著者名	4 344
	4.巻
熊澤貴雄,尾形良彦	103
2 *A	5 36/-/T
2 . 論文標題	5.発行年
群発地震活動の非定常ETASモデルによる検出と測地学データに基づく予測可能性について	2020年
	6 84718467
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	378-384
	****
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国际共名
オープンデクセスとしている(また、その)がたてある)	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
尾形良彦	103
2.論文標題	5 . 発行年
階層的時空間ETASモデルによる短期・中期予測	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3.粧芯石 地震予知連絡会会報	
地辰 ] / 叫进網云云報	385-387
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
' <b>&amp;</b> ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
7777 - 270	
1 . 著者名	4.巻
Киmazawa Takao、Ogata Yosihiko、Tsuruoka Hiroshi	71
namazana ranao, ogata rostilino, rsaraona ilirosili	''
2.論文標題	5.発行年
Characteristics of seismic activity before and after the 2018 M6.7 Hokkaido Eastern Iburi	2019年
earthquake	20194
	6 是初と是後の百
3.雑誌名 Farth Planets and Space	6.最初と最後の頁
5 . 雜誌台 Earth, Planets and Space	6.最初と最後の頁 1-17
** *** * *	
Earth, Planets and Space	1-17
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	1-17 査読の有無
Earth, Planets and Space	1-17
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y	1-17 査読の有無 有
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス	1-17 査読の有無 有 国際共著
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y	1-17 査読の有無 有
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi 2 . 論文標題	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2 . 論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71 5 . 発行年 2019年
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2 . 論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area  3 . 雑誌名	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2 . 論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71 5 . 発行年 2019年
Earth, Planets and Space 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2 . 論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area  3 . 雑誌名	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
B載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2 . 論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area  3 . 雑誌名 Earth, Planets and Space	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
B載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2.論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area  3.雑誌名 Earth, Planets and Space	1-17
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2.論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area  3.雑誌名 Earth、Planets and Space	1-17 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 71 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-14
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1102-y オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Ogata Yosihiko、Katsura Koich、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi  2.論文標題 High-resolution 3D earthquake forecasting beneath the greater Tokyo area  3.雑誌名 Earth、Planets and Space	1-17

1 × <del>2</del> <del>7</del>	. "
1.著者名	4 . 巻
Guo Yicun、Zhuang Jiancang、Ogata Yosihiko	46
2 . 論文標題	5 . 発行年
Modeling and Forecasting Aftershocks Can Be Improved by Incorporating Rupture Geometry in the ETAS Model	2019年
3 . 維誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Research Letters	12881-12889
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1029/2019GL084775	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
4 # # # #	
1. 著者名	4.巻
Shcherbakov, R., Zhuang, J., Zoeller, G. and Ogata, Y	10
2 . 論文標題	5.発行年
Forecasting the magnitude of the largest expected earthquake	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
う、雅藤蔵石 Nature Communications	1-11
Nature Communications	1-11
	本芸の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1038/s41467-019-11958-4	有
<b>オープンアクセス</b>	国際共著
, フラティ こへ オープンアクセスとしている (また、その予定である )	該当する
	, wa,
1 . 著者名	4 . 巻
Omi Takahiro, Ogata Yosihiko, Shiomi Katsuhiko, Enescu Bogdan, Sawazaki Kaoru, Aihara Kazuyuki	90
2 論文煙頭	5 発行年
	5.発行年 2019年
2 . 論文標題 Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan	5 . 発行年 2019年
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan	
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名	2019年
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan	2019年 6 . 最初と最後の頁
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 .雑誌名 Seismological Research Letters	2019年 6 . 最初と最後の頁 242~250
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters	2019年 6.最初と最後の頁 242~250 査読の有無
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1785/0220180213	2019年 6.最初と最後の頁 242~250 査読の有無 有
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3.雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス	2019年 6.最初と最後の頁 242~250 査読の有無 有 国際共著
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1785/0220180213	2019年 6.最初と最後の頁 242~250 査読の有無 有
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3.雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3.雑誌名 Seismological Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3. 雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2. 論文標題	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有  国際共著  該当する  4.巻 535
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  日載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2 . 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  日載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2 . 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks	2019年  6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年 2020年
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2 . 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks  3 . 雑誌名	2019年 6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2 . 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks  3 . 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters	2019年  6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁 116103~116103
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  日載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2 . 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks  3 . 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters  日載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2019年  6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁 116103~116103
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3. 雑誌名 Seismological Research Letters  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2. 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks  3. 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters  曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.epsl.2020.116103	2019年  6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有 国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁 116103~116103
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Terakawa Toshiko、Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi  2 . 論文標題 Elastic strain energy and pore-fluid pressure control of aftershocks  3 . 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2019年  6.最初と最後の頁 242~250  査読の有無 有  国際共著 該当する  4.巻 535  5.発行年 2020年  6.最初と最後の頁 116103~116103

1 . 著者名 Moda Akemi, Saito Tatsuhiko, Fukuyama Eiichi, Terakawa Toshiko, Tanaka Sachiko, Matsu'ura Mitsuhiro 2 . 論文標題 The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence, Southwest Japan 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  「表現した最後の頁 1-9  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL086369  「本ープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  「書名名 Matsu'ura Mitsuhiro, Noda Akemi, Terakawa Toshiko  「主著名名 Matsu'ura Mitsuhiro, Noda Akemi, Terakawa Toshiko  「表現した最後の頁 アが1  「表現した最後の頁 ではいの向外的では、「大学のルオブジェクト識別子) 1 . 著者名 下ectonophysical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting  「表現した最後の頁 228228~228228  「表現した最後の頁 ではいの向外的に「デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228  「表現したし、2019年  「本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  「本ープンアクセスが困難  「本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  「本ープンアクセスが困難  「本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  「本ープンアクセスが困難  「本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  「本ープンアクセスが困難  「本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  「本ープンアクセスが困難  「本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	Noda Akemi、Saito Tatsuhiko、Fukuyama Eiichi、Terakawa Toshiko、Tanaka Sachiko、Matsu'ura Mitsuhiro 2. 論文標題 The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence、Southwest Japan 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters 5. 最初と最後の頁 1-9 6. 最初と最後の頁 1-9 8. 一方ンアクセス
Mitsuhiro  2 . 論文標題 The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence, Southwest Japan  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 最初と最後の頁 1-9  掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019GL086369  7 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro, Noda Akemi、Terakawa Toshiko  7	Mitsuhiro 2
Mitsuhiro  2 . 論文標題 The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence, Southwest Japan  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 最初と最後の頁 1-9  掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019GL086369  7 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro, Noda Akemi、Terakawa Toshiko  7	Mitsuhiro 2
2 . 論文標題	2. 論文標題 The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence, Southwest Japan 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  周載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL086369  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  I 著名名 Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko  2. 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 3. 雑誌名 Tectonophysics  の
The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence, Southwest Japan 6 . 最初と最後の頁 6 . 最初と最後の頁 1-9	The 3 D Spatial Distribution of Shear Strain Energy Changes Associated With the 2016 Kumamoto Earthquake Sequence, Southwest Japan 3. 独誌名 6. 最初と最後の頁 1-9
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 1-9	Earthquake Sequence, Southwest Japan 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  a a a a a a a a a a a a a a a a a a a
3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 1.9 6 . 最初と最後の頁 1.9 1.0 1.029/2019GL086369	3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  6 . 最初と最後の頁 1-9  a 読の有無 10.1029/2019GL086369  7
日報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1-9
日報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1-9
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GL086369 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 2. 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 3. 雑誌名 Tectonophysics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228 カープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 尾形良彦 2. 論文標題  4. 巻 67  4. 巻 67  5. 発行年 2019年  10. 1016/j.tecto.2019.228228  11. 著者名 尾形良彦	園觀論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
10.1029/2019GL086369       有         オープンアクセス       国際共著 該当する         1.著者名 Matsu'ura Mitsuhiro, Noda Akemi, Terakawa Toshiko       4.巻 771         2.論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年 2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228 ~ 228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 該当する         1.著者名 尾形良彦       4.巻 67         2.論文標題       5.発行年	10.1029/2019GL086369 有
10.1029/2019GL086369       有         オープンアクセス       国際共著 該当する         1.著者名 Matsu'ura Mitsuhiro, Noda Akemi, Terakawa Toshiko       4.巻 771         2.論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年 2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228 ~ 228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 該当する         1.著者名 尾形良彦       4.巻 67         2.論文標題       5.発行年	10.1029/2019GL086369 有
10.1029/2019GL086369       有         オープンアクセス       国際共著 該当する         1.著者名 Matsu'ura Mitsuhiro, Noda Akemi, Terakawa Toshiko       4.巻 771         2.論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年 2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228 ~ 228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 該当する         1.著者名 尾形良彦       4.巻 67         2.論文標題       5.発行年	10.1029/2019GL086369 有
オープンアクセス  1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting  3 . 雑誌名 Tectonophysics  4 . 巻 771  5 . 発行年 2019年  6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 .1016/j . tecto .2019 .228228  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 尾形良彦  1 . 著者名 尾形良彦  2 . 論文標題  5 . 発行年 5 . 発行年	オープンアクセス 国際共著 該当する  1 . 著者名 Matsu' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 3 . 雑誌名 Tectonophysics  5 . 発行年 2019年  6 . 最初と最後の頁 228228~228228  『観載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 尾形良彦  1 . 著者名
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       該当する         1.著者名 Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko       4.巻 771         2.論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年 2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228~228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 該当する         1.著者名 尾形良彦       4.巻 67         2.論文標題       5.発行年	オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       該当する         1.著者名 Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko       4.巻 771         2.論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年 2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228~228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 該当する         1.著者名 尾形良彦       4.巻 67         2.論文標題       5.発行年	オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228
オープンアクセスとしている(また、その予定である)       該当する         1.著者名 Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko       4.巻 771         2.論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年 2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228~228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 該当する         1.著者名 尾形良彦       4.巻 67         2.論文標題       5.発行年	オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228
1 . 著者名 Matsu ' ura Mitsuhiro, Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771	1 . 著者名 Matsu 'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting  3 . 雑誌名 Tectonophysics  6 . 最初と最後の頁 228228~228228  日本・プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 尾形良彦  4 . 巻 67
Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228~228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 1 . 著者名 尾形良彦 4 . 巻 67	Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 国際共著 オープンアクセス 該当する  1 . 著者名 尾形良彦
Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228~228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 1 . 著者名 尾形良彦 4 . 巻 67	Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 国際共著 オープンアクセス 該当する  1 . 著者名 尾形良彦
Matsu'ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228~228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 1 . 著者名 尾形良彦 4 . 巻 67	Matsu ' ura Mitsuhiro、Noda Akemi、Terakawa Toshiko 771  2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting 5 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Tectonophysics 6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 国際共著 オープンアクセス 該当する  1 . 著者名 尾形良彦
2 . 論文標題 Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 Tectonophysics       6 . 最初と最後の頁 228228 ~ 228228         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .1016/j . tecto .2019 . 228228	2.論文標題       5.発行年         Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       5.発行年         3.雑誌名       6.最初と最後の頁         Tectonophysics       228228 ~ 228228         局載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         10.1016/j.tecto.2019.228228       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       4.巻         尾形良彦       67
Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228~228228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス	Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       2019年         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁         Tectonophysics       228228 ~ 228228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         10.1016/j.tecto.2019.228228       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       該当する         1.著者名       4 . 巻         尾形良彦       67
Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       2019年         3.雑誌名 Tectonophysics       6.最初と最後の頁 228228~228228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228       査読の有無 有         オープンアクセス	Physical interpretation of moment tensor and the energetics of shear faulting       2019年         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁         Tectonophysics       228228 ~ 228228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         10.1016/j.tecto.2019.228228       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       該当する         1.著者名       4 . 巻         尾形良彦       67
3 . 雑誌名 Tectonophysics	3 . 雑誌名 Tectonophysics  6 . 最初と最後の頁 228228~228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228  有  はープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 尾形良彦  4 . 巻 67
3 . 雑誌名 Tectonophysics	3 . 雑誌名 Tectonophysics  6 . 最初と最後の頁 228228~228228  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228  有  はープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 尾形良彦  4 . 巻 67
Tectonophysics228228 ~ 228228掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 672.論文標題5.発行年	Tectonophysics       228228 ~ 228228         園載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著         1 . 著者名       尾形良彦
Tectonophysics228228 ~ 228228掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228査読の有無 有オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 672.論文標題5.発行年	Tectonophysics       228228 ~ 228228         園載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著         1 . 著者名       尾形良彦
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228228 有 オープンアクセス  I国際共著  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦  2.論文標題  5.発行年	掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無10.1016/j.tecto.2019.228228有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 67
10.1016/j.tecto.2019.228228有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 672.論文標題5.発行年	10.1016/j.tecto.2019.228228     有       オープンアクセス     国際共著 該当する       1.著者名     4.巻       尾形良彦     67
10.1016/j.tecto.2019.228228有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 672.論文標題5.発行年	10.1016/j.tecto.2019.228228     有       オープンアクセス     国際共著 該当する       1.著者名     4.巻       尾形良彦     67
10.1016/j.tecto.2019.228228有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 672.論文標題5.発行年	10.1016/j.tecto.2019.228228     有       オープンアクセス     国際共著 該当する       1.著者名     4.巻       尾形良彦     67
10.1016/j.tecto.2019.228228有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名 尾形良彦4.巻 672.論文標題5.発行年	10.1016/j.tecto.2019.228228     有       オープンアクセス     国際共著 該当する       1.著者名     4.巻       尾形良彦     67
オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       該当する         1 . 著者名 尾形良彦       4 . 巻 67         2 . 論文標題       5 . 発行年	オープンアクセス 国際共著 ま当する 1 . 著者名 尾形良彦 67
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       該当する         1 . 著者名 尾形良彦       4 . 巻 67         2 . 論文標題       5 . 発行年	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 該当する  1 . 著者名
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       該当する         1 . 著者名 尾形良彦       4 . 巻 67         2 . 論文標題       5 . 発行年	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 該当する  1 . 著者名
1.著者名       4.巻         尾形良彦       67         2.論文標題       5.発行年	1.著者名 4.巻 67
1.著者名       4.巻         尾形良彦       67         2.論文標題       5.発行年	1.著者名 4.巻 67
尾形良彦     67       2 . 論文標題     5 . 発行年	尾形良彦
尾形良彦     67       2 . 論文標題     5 . 発行年	尾形良彦
2 . 論文標題 5 . 発行年	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	· . 論文標題
が出いる成子の7.00次(1970)が、一回アルリルであることを主	統計地震学の発展と地震活動予測・個人的経験と展現 2019年
	Will で
	) Mitter
	( 一群誌名 )
統計数理 215-228	
児 載論文のDOI (デジタルオブジェクト辨別ス)	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	統計数理 215-228
なし 有	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理 215-228
オープンアクセス 国際共著	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	統計数理       215-228         葛載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -
1 . 著者名 4 . 巻	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -
	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1.著者名       4.巻
	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1.著者名       4.巻
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo 7	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo       4 . 巻 7
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題5.発行年	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo       4 . 巻 7         2 . 論文標題       5 . 発行年
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo 7	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo       4 . 巻 7         2 . 論文標題       5 . 発行年
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題5.発行年	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスとしている(また、その予定である)       -         1 . 著者名 Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo       4 . 巻 7         2 . 論文標題       5 . 発行年
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo 7  2 . 論文標題 5 . 発行年 2019年	統計数理  超載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo  2 . 論文標題 Approximate Uncertain Program  2 15-228  査読の有無 有  国際共著
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名6.最初と最後の頁	<ul> <li>統計数理</li> <li>園載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72 . 論文標題 Approximate Uncertain Program5 . 発行年 2019年	<ul> <li>統計数理</li> <li>園載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名6.最初と最後の頁	<ul> <li>統計数理</li> <li>園載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名 IEEE Access6.最初と最後の頁 182357~182365	### 215-228    日本
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名 IEEE Access6.最初と最後の頁 182357~182365	### 215-228    日本
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名 IEEE Access6.最初と最後の頁 182357~182365掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無	<ul> <li>統計数理</li> <li>園職論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</li> <li>なし</li> <li>オープンアクセス</li> <li>国際共著</li> <li>オープンアクセスとしている(また、その予定である)</li> <li>・</li> <li>・</li></ul>
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名 IEEE Access6.最初と最後の頁 182357~182365	<ul> <li>統計数理</li> <li>園職論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</li> <li>なし</li> <li>オープンアクセス</li> <li>国際共著</li> <li>オープンアクセスとしている(また、その予定である)</li> <li>・</li> <li>・</li></ul>
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名 IEEE Access6.最初と最後の頁 182357~182365掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ACCESS.2019.2958621査読の有無 有	統計数理 215-228
Shen Xun、Zhuang Jiancang、Zhang Xingguo72.論文標題 Approximate Uncertain Program5.発行年 2019年3.雑誌名 IEEE Access6.最初と最後の頁 182357~182365掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無	統計数理 215-228
統計地震学の発展と地震活動予測:個人的経験と展望 2019年 201	ᄻᆟᆘᄛᆕᄼᇰᇌᄝᆛᆘᄛᅺᆟᆉᇫᆁᆞᄱᆝᅝᄱᅏᆋᅡᄝᄇ
派司·也辰子の先成C.心辰/白到了/別・凹入时往駅C.放主 2019年	統計地震学の発展と地震活動名割・個人的経験と展現 2010年
	統計地震学の発展と地震活動予測:個人的経験と展望 2019年
	統計地展子の 第12019年 2019年 20
	MONTH ONE TO A SOURCE ONE LEGISLATION OF THE ANALYSIS AND A SOURCE AND
6 BM B W 6 T	
3、雑誌名 6、最初と最後の百	3、雑註名 6 島初と県後の百
3.雑誌名 6.最初と最後の頁	₹・雑誌名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
統計数理 215-228	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<b>約</b> 計 数 理 215-228	
210 220	
Tailon	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
	統計数理 215-228
	統計数理 215-228
なし	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
AU F	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
ープンアクセス 国際共著	統計数理       215-228         弱載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
「ーブンアクセス   国際共著	統計数理       215-228         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
オーブンアクセス   国際共著	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
ナーゴンマクセフ 国際仕業	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
1 P 1	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
<b>は</b> し	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理 215-228
	統計数理 215-228
	統計数理 215-228
<b>氡軋舗乂の∪∪Ⅰ(ナングルオノンェクト識別子)</b>   <b> </b>	統計数理 215-228
· ·	統計数理 215-228
なし、	統計数理 215-228
<b>後</b> じ	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         弱載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
ープンアクセス   国際共著	統計数理       215-228         弱載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
オーブンアクセスとしている(また、その予定である)	統計数理       215-228         葛載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著
オーノファクヒ人としている(また、て切で走である) -	統計数理       215-228         葛載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著
オーノノメソビ人としている(また、て以アルビのる) -	統計数理       215-228         弱載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有
	統計数理       215-228         曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有

1. 著者名	4 . 巻
I. 看有有 Zhuang Jiancang	4 · 含 3
Zindang Grandang	ĭ
2 . 論文標題	5.発行年
Estimation, diagnostics, and extensions of nonparametric Hawkes processes with kernel functions	2019年
,g	
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Japanese Journal of Statistics and Data Science	391-412
担発なさの内へしてでいたりませい。右上神印フン	*=-
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s42081-019-00060-0	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
3 2277 ENCOCKIO (WILL CW) M CWO)	HA — 7 0
1 . 著者名	4 . 巻
Ogata Yosihiko	-
· • · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Cluster analysis of spatial point patterns: posterior distribution of parents inferred from	2019年
offspring	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Japanese Journal of Statistics and Data Science	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
お甲以前人のDOT ( ) グラルオングエグ Fiat が ナ )	直硫の行 <del>無</del> 有
'& U	FF
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
Xiong Ziyao, Zhuang Jiancang, Zhou Shiyong	109
2.論文標題	5.発行年
Long Term Earthquake Hazard in North China Estimated from a Modern Catalog	2019年
2 hh÷+/7	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Bulletin of the Seismological Society of America	2340-2355
	査読の有無
掲載論(())()」(ナジタルオフシェクト識別子)	
掲載舗又のDOI(テンタルオフシェクト識別子) 10.1785/0120190066	有
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0120190066 オープンアクセス	
10.1785/0120190066	有
10.1785/0120190066 オープンアクセス	国際共著
10.1785/0120190066 オープンアクセス	国際共著
10.1785/0120190066 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	有 国際共著 該当する
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直	有 国際共著 該当する 4.巻 102
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直  2.論文標題	有 国際共著 該当する 4.巻 102 5.発行年
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直	有 国際共著 該当する 4.巻 102
10.1785/0120190066  オープンアクセス	有 国際共著 該当する 4.巻 102 5.発行年 2019年
10.1785/0120190066  オープンアクセス	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
10.1785/0120190066  オープンアクセス	有 国際共著 該当する 4.巻 102 5.発行年 2019年
10.1785/0120190066  オープンアクセス	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直  2.論文標題 首都圏直下の三次元地震活動の時空間統計モデルと詳細予測  3.雑誌名 地震予知連絡会会報	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直  2.論文標題 首都圏直下の三次元地震活動の時空間統計モデルと詳細予測  3.雑誌名 地震予知連絡会会報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 123-129 査読の有無
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直  2.論文標題 首都圏直下の三次元地震活動の時空間統計モデルと詳細予測  3.雑誌名 地震予知連絡会会報	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 123-129
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直  2.論文標題 首都圏直下の三次元地震活動の時空間統計モデルと詳細予測  3.雑誌名 地震予知連絡会会報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 123-129 査読の有無
10.1785/0120190066  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 尾形良彦, 桂康一, 鶴岡 弘, 平田 直  2.論文標題 首都圏直下の三次元地震活動の時空間統計モデルと詳細予測  3.雑誌名 地震予知連絡会会報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	有 国際共著 該当する 4 . 巻 102 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 123-129

4 ***	
1.著者名	4 . 巻
熊澤貴雄,尾形良彦,鶴岡 弘	101
MITTER TON COLD ( MINISTER )	
2	F 翌4二年
2 . 論文標題	5.発行年
北海道胆振東部地震の余震活動の特徴について	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	73-77
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1. 著者名	4 . 巻
	_
近江崇宏,尾形良彦,汐見勝彦,Bogdan Enescu,澤崎 郁,合原一幸	101
2.論文標題	5 . 発行年
2018年大阪北部及び胆振地方の地震に対するリアリタイム余震確率予測	2019年
2010十八敗礼命及び贮旅地力の地震に対するツァップ1ムホ展唯学予測	2019+
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	407-410
	+++ - + m
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	国际六省
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Zhou Pengcheng, Yang Hongfeng, Wang Baoshan, Zhuang Jiancang	124
Zhou i engcheng, i ang hongreng, mang baoshan, Zhuang Grancang	124
2 . 論文標題	5 . 発行年
Seismological Investigations of Induced Earthquakes Near the Hutubi Underground Gas Storage	2019年
Seismological Investigations of Induced Earthquakes Near the Hutubi Underground Gas Storage	2019年
Facility	·
Facility 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Facility	·
Facility 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Facility 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6 . 最初と最後の頁 8753-8770
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6 . 最初と最後の頁 8753-8770
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 62 5 . 発行年
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 62 5 . 発行年
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 62 5 . 発行年 2019年
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 62 5 . 発行年 2019年
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 2101-2114
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 62 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 2101-2114
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 2101-2114
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.6038/cjg2019M0332	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 2101-2114 査読の有無 有
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 62 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 2101-2114
Facility 3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB017360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Niu, Y., Guo, L., Shi, L., Chen, S. and Zhuang, J.  2.論文標題 Estimation of near-surface density based on gravity Bayesian analysis and its application in Yunnan area 3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.6038/cjg2019M0332	6.最初と最後の頁 8753-8770 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 62 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 2101-2114 査読の有無 有

1.著者名	4 . 巻
Buckby Jodie、Wang Ting、Zhuang Jiancang、Obara Kazushige	-
2.論文標題	5.発行年
Model checking for hidden Markov models	2020年
woder checking for midden warkov moders	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Computational and Graphical Statistics	1-31
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1080/10618600.2020.1743295	<b>#</b>
10.1000/10010000.2020.1740200	200
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	4 · 宣 89
Ogata Yosihiko、Katsura Koichi、Tsuruoka Hiroshi、Hirata Naoshi	99
2.論文標題	5 . 発行年
Exploring Magnitude Forecasting of the Next Earthquake	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Seismological Research Letters	1298-1304
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1785/0220180034	有
10.1765/0220100034	Ħ
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Ogata Yosihiko	33
2. 公立福田	F 25/=/=
2 . 論文標題	5 . 発行年
Comment on "A Review of Self-Exciting Spatiotemporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Statistical Science	0.取切と取扱の貝 319-322
Statistical science	319-322
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1214/18-STS650	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<b>一次八日</b> -
The second secon	
1.著者名	4 . 巻
Omi Takahiro, Ogata Yosihiko, Shiomi Katsuhiko, Enescu Bogdan, Sawazaki Kaoru, Aihara Kazuyuki	90
2 */-> 1# 0#	F 3%/= /T
2 . 論文標題	5.発行年
Implementation of a Real Time System for Automatic Aftershock Forecasting in Japan	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Seismological Research Letters	0. 取りこ取扱の貝 242-250
OCTOMOTOGICAL NEGOCATOR LETTETS	2 <del>1</del> 2-200
	査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0220180213	有
10.1785/0220180213	有

1.著者名	4 . 巻
'- 有有句   Schorlemmer Danijel、Werner Maximilian J.、Marzocchi Warner、Jordan Thomas H.、Ogata Yosihiko、	89
Jackson David D., Mak Sum, Rhoades David A., Gerstenberger Matthew C., Hirata Naoshi, Liukis	03
Maria, Maechling Philip J., Strader Anne, Taroni Matteo, Wiemer Stefan, Zechar Jeremy D.,	
Zhuang Jiancang	
2 . 論文標題	5.発行年
The Collaboratory for the Study of Earthquake Predictability: Achievements and Priorities	2018年
	-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Seismological Research Letters	1305-1313
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1785/0220180053	有
+	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
4 英本の	A **
1 . 著者名	4.巻 99
野村俊一,尾形良彦	99
2.論文標題	5.発行年
~ : 調又信題   マグニチュードと時空間情報に基づく前震確率評価モデルの識別性能	2018年
マノーノユードとは工间目和に参うく的機能学計画もナルの成別は形	20184
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	446-451
*CR J AHEMIAATX	440 401
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
a to the second	無
<b>オープンアクセス</b>	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
尾形良彦	99
2. 論文標題	5 . 発行年
次の地震のマグニチュード予測と評価	2018年
2 5452+67	C 目知に見後の百
3 . 雑誌名   地震予知連絡会会報	6.最初と最後の頁
· 地震 力 理 給 云 云 牧	452-455
	査読の有無
なし	無無
	<del>~~</del>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	•
1. 著者名	4 . 巻
Zhou YiJian, Zhou ShiYong and Zhuang JianCang	2
2.論文標題	5 . 発行年
A test on methods for Mc estimation based on earthquake catalog	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth and Planetary Physics	150-162
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.26464/epp2018015	有
   ナーポンフクセス	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する

1 至子夕	. "
1 . 著者名	4 . 巻
Guo Yicun、Zhuang Jiancang、Hirata Naoshi	214
2.論文標題	5.発行年
Modelling and forecasting three-dimensional-hypocentre seismicity in the Kanto region	2018年
modeling and releasing three dimensional hypothesis columns by the harter region	20.0 (
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Journal International	520-530
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1093/gji/ggy154	有
10.1095/931/999104	l P
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
	T
1.著者名	4 . 巻
lwata Takaki	123
2.論文標題	5.発行年
A Bayesian Approach to Estimating a Spatial Stress Pattern From P Wave First-Motions	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geophysical Research: Solid Earth	4841-4858
doubles of doopliyateal research. Out to Laith	1041-4030
相手かみ カ D D 1 ( **) **	本はの左便
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2017JB015359	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
岩田 貴樹	140
2.論文標題	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
2 . 論文標題 複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化	5 . 発行年 2018年
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化	2018年
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化 3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化	2018年
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化 3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化 3.雑誌名 月刊地球	2018年 6 . 最初と最後の頁 486-492
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化 3.雑誌名 月刊地球	2018年 6.最初と最後の頁
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 486-492 査読の有無
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球	2018年 6 . 最初と最後の頁 486-492
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2018年 6.最初と最後の頁 486-492 査読の有無 有
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	2018年 6.最初と最後の頁 486-492 査読の有無
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2018年 6.最初と最後の頁 486-492 査読の有無 有
3.雑誌名 月刊地球 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2018年 6.最初と最後の頁 486-492 査読の有無 有
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 -
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2.論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2.論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108  5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2.論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2.論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108  5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3 . 雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 702-717
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3 . 雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 702-717
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3 . 雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 702-717
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3 . 雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0120170110	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 702-717
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3 . 雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2 . 論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3 . 雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 702-717
複数の気象要因を用いた南極・昭和基地における地震検知能力の季節変化の統計モデル化  3.雑誌名 月刊地球  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 Schorlemmer Danijel、Hirata Naoshi、Ishigaki Yuzo、Doi Keiji、Nanjo Kazuyoshi Z.、Tsuruoka Hiroshi、Beutin Thomas、Euchner Fabian  2.論文標題 Earthquake Detection Probabilities in Japan  3.雑誌名 Bulletin of the Seismological Society of America  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1785/0120170110	2018年 6.最初と最後の頁 486-492  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 108 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 702-717  査読の有無 有

1.著者名	4 . 巻
Jia Ke, Zhou Shiyong, Zhuang Jiancang, Jiang Changsheng, Guo Yicun, Gao Zhaohui, Gao Shesheng	123
2. 論文標題	5.発行年
Did the 2008 Mw 7.9 Wenchuan Earthquake Trigger the Occurrence of the 2017 Mw 6.5 Jiuzhaigou	2018年
Earthquake in Sichuan, China?	20104
·	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2965-2983
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2017JB015165	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
3 7 7 7 C 10 00 1 7 7 7 7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1	W-1 / 0
1 . 著者名	4 . 巻
	29
Wang Y.、Wang T.、Zhuang J.	29
2	F 381-7-
2.論文標題	5.発行年
Modeling continuous time series with many zeros and an application to earthquakes	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Environmetrics	e2500-e2500
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/env.2500	有
10.1002/env.2300	H H
オープンアクセス	国際共著
· · · · · - · ·	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
3 VVV Control Man VVV Control	Mr 7 -
1 . 著者名	4 . 巻
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi	4.巻 123
1 . 著者名	4 . 巻
1.著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi 2.論文標題	4.巻 123 5.発行年
<ol> <li>著者名         Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi</li> <li>論文標題         Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With</li> </ol>	4.巻 123 5.発行年
<ol> <li>著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi</li> <li>論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros</li> </ol>	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年
<ol> <li>著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi</li> <li>論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros</li> <li>雑誌名</li> </ol>	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年
<ol> <li>著者名         Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi</li> <li>論文標題         Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros</li> <li>雑誌名</li> </ol>	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications"	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名 Statistical Science	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 323-324
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名 Statistical Science	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 323-324
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名 Statistical Science	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 323-324
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名 Statistical Science  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1214/18-STS651	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 323-324
1 . 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Buckby Jodie、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi  2 . 論文標題 Identifying the Recurrence Patterns of Nonvolcanic Tremors Using a 2-D Hidden Markov Model With Extra Zeros  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2017JB015360  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Process and Their Applications" by Alex Reinhart  3 . 雑誌名 Statistical Science	4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 6801-6825 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 33 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 323-324

4 #40	4 <del>44</del>
1 . 著者名	4.巻
Cho Ikuo, Iwata Takaki	49
0 *A-1#8#	- 3×/- /-
2.論文標題	5 . 発行年
The relationship between normalised horizontal-to-vertical spectral ratios (HVSRs) of	2018年
microtremors and the F distribution	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Exploration Geophysics	637-646
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1071/EG17110	有
	13
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	49
Cho Ikuo, Iwata Takaki	49
	C 発行在
2.論文標題	5.発行年
Development and numerical tests of a Bayesian approach to inferring shallow velocity structures	2018年
using microtremor arrays	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Exploration Geophysics	881-890
1	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1071/EG18011	有
	13
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
カープラックに入てはない、人はカープラックに入り四無	_
1 . 著者名	4 . 巻
	_
Chen Shi、Zhuang Jiancang、Li Xiaoyi、Lu Hongyan、Xu Weimin	93
- AA V 1977	
2.論文標題	5.発行年
Bayesian approach for network adjustment for gravity survey campaign: methodology and model	2018年
test	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geodesy	681-700
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s00190-018-1190-7	有
	[
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
、 ファン・CハCIののV ( 人)のコーファン・Cハル 四次	10 HO - 1 / 9
1 . 著者名	4 . 巻
	4.台   8
Zhuang J.	
2 - A. dr. 176 (17	
2.論文標題	
	5.発行年
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes	5 . 発行年 2018年
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes	2018年
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3.雑誌名	2018年 6 . 最初と最後の頁
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes	2018年
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3 . 雑誌名 Journal of Environmental Statistics	2018年 6.最初と最後の頁 1-15
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3.雑誌名	2018年 6 . 最初と最後の頁
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3 . 雑誌名 Journal of Environmental Statistics	2018年 6.最初と最後の頁 1-15
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3.雑誌名 Journal of Environmental Statistics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 1-15 査読の有無
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3.雑誌名 Journal of Environmental Statistics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 1-15 査読の有無
Likelihood-based detection of cluster centers for Neyman-Scott point processes  3.雑誌名 Journal of Environmental Statistics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2018年 6.最初と最後の頁 1-15 査読の有無 有

. # 4. 6	. "
1 . 著者名	4.巻
Zhuang Jiancang、Murru Maura、Falcone Giuseppe、Guo Yicun	216
AAA NOOT	_ 7/-
2 . 論文標題	5 . 発行年
An extensive study of clustering features of seismicity in Italy from 2005 to 2016	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Journal International	302-318
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	│査読の有無
10.1093/gji/ggy428	有
18.1668/91/1999 126	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
3 JOY JEN CINGS ( NICH JOY JENN EIGH	W1/6
1 . 著者名	4 . 巻
	182
Zhuang Jiancang、Mateu Jorge	102
2	F 整件
2.論文標題	5.発行年
A semiparametric spatiotemporal Hawkes-type point process model with periodic background for	2018年
crime data	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of the Royal Statistical Society: Series A (Statistics in Society)	919-942
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/rssa.12429	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
	1
1 . 著者名	4 . 巻
	_
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji	30
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji	30
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji 2.論文標題	5 . 発行年
	30
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes	30 5.発行年 2020年
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji 2.論文標題	30 5.発行年 2020年
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2.論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3.雑誌名 Statistica Sinica	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2.論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3.雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2.論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3.雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403 オープンアクセス	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	30 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	30 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名	30 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2 . 論文標題	30 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 175 5.発行年
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  場載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2 . 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2 . 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3 . 雑誌名	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2 . 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3 . 雑誌名	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2. 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3. 雑誌名 Pure and Applied Geophysics	30 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 175 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 559~572
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2. 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3. 雑誌名 Pure and Applied Geophysics	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 559~572
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2. 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3. 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2. 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3. 雑誌名 Pure and Applied Geophysics	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 559~572
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2 . 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3 . 雑誌名 Pure and Applied Geophysics  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00024-017-1682-z	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 559~572 査読の有無 有
Zhuang Jiancang、Wang Ting、Kiyosugi Koji  2 . 論文標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes  3 . 雑誌名 Statistica Sinica  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.5705/ss.202017.0403  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Noda Akemi、Takahama Tsutomu、Kawasato Takeshi、Matsu'ura Mitsuhiro  2 . 論文標題 Interpretation of Offshore Crustal Movements Following the 2011 Tohoku-Oki Earthquake by the Combined Effect of Afterslip and Viscoelastic Stress Relaxation  3 . 雑誌名 Pure and Applied Geophysics	30 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 2105-2130 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 175 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 559~572

1.著者名	4 44
	4.巻
Fukahata Yukitoshi、 Matsu'ura Mitsuhiro	175
2.論文標題	5.発行年
	2018年
Characteristics of Viscoelastic Crustal Deformation Following a Megathrust Earthquake: Discrepancy Between the Apparent and Intrinsic Relaxation Time Constants	20104
1 / 11	6 見知と見後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Pure and Applied Geophysics	549-558
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s00024-017-1735-3	有
t − プンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	4.巻
1.著者名	
Noda Akemi, Miyauchi Takahiro, Sato Toshinori, Matsu'ura Mitsuhiro	731-732
2.論文標題	5.発行年
Modelling and simulation of Holocene marine terrace development in Boso Peninsula, central	2018年
Japan	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Tectonophysics	139-154
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u>│</u> 査読の有無
g 東 x i m 文 0 0 0 1 ( ) クラルオ フクエット i a x が j	有
10.1010/j.16610.2010.00.000	(F)
ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	1
1. 著者名	4 . 巻
熊澤貴雄,尾形良彦,鶴岡 弘	100
2.論文標題	
- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2018年
<b>点型住しノルによる点争地辰則後の地辰/1型の胜例</b>	20104
. 雑誌名	6.最初と最後の頁
地震予知連絡会会報	397-404
	1 331-404
地長 ] / 和建船云云報	
	本芸の左征
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	査読の有無無無
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし トープンアクセス	
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし tープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
  載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし     ープンアクセス   オープンアクセスとしている(また、その予定である)   . 著者名	無 国際共著 - 4.巻
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし tープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 「ープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) .著者名 野村俊一,尾形良彦	無 国際共著 - 4 . 巻 100
  載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし   「一プンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)   . 著者名   野村俊一,尾形良彦	無 国際共著 - 4.巻 100 5.発行年
   載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし   ープンアクセス   オープンアクセスとしている(また、その予定である)   . 著者名   野村俊一,尾形良彦	無 国際共著 - 4 . 巻 100
   載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし   イープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年
弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   「ープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
   最載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)   なし   イープンアクセス   オープンアクセスとしている(また、その予定である)   . 著者名   野村俊一、尾形良彦   . 論文標題   BPTモデルの共通のばらつきパラメータの推定とベイズ型予測	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年
歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 350-355
歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
歌論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 350-355
歌議文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 100 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 350-355

1 . 著者名	4 344
	4.巻
Opris Anca、Enescu Bogdan、Yagi Yuji、Zhuang Jiancang	212
2.論文標題	5 . 発行年
Z . 論文情報 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan	2018年
ringgering and decay characteristics of dynamically activated sensificity in southwest Japan	20104
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Journal International	1010-1021
oophyorous oodinas intomationas	1010 1021
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1093/gji/ggx456	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
l . 著者名	4.巻
Kumazawa Takao, Ogata Yosihiko, Tsuruoka Hiroshi	69
2 . 論文標題	5 . 発行年
	5 . 発行年 2017年
Measuring seismicity diversity and anomalies using point process models: case studies before and after the 2016 Kumamoto earthquakes in Kyushu, Japan	2017年
and after the 2016 kumamoto earthquakes in kyushu, Japan 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth, Planets and Space	0.取例と取扱の貝
Lattii, i tanoto ana opaco	
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1186/s40623-017-0756-6	有
<sup>↑</sup> ープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1. 著者名	4 . 巻
Ogata Yosihiko	45
, \$\dagger{\tau}\$ 使用	5.発行年
. Statistics of Forthquako Astivity: Models and Mathada for Forthquako Bradistahility Studios	5 . 発行年 2017年
Statistics of Earthquake Activity: Models and Methods for Earthquake Predictability Studies	
·	2017-4
3. 雑誌名	6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences	6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences	6.最初と最後の頁
. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences	6 . 最初と最後の頁 497-527
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences 弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有
B.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  副載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  副載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  コープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  . 著者名 Ogata Yosihiko	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  副載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  エープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  . 著者名 Ogata Yosihiko  . 論文標題	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88
3.雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  コープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  . 著者名 Ogata Yosihiko	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著
B. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences  引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 Ogata Yosihiko  2. 論文標題 Forecasting of a Large Earthquake: An Outlook of the Research	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88 5.発行年 2017年
Annual Review of Earth and Planetary Sciences    載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  - プンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  . 著者名 Ogata Yosihiko  . 論文標題 Forecasting of a Large Earthquake: An Outlook of the Research  . 雑誌名	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences    載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  ープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  . 著者名 Ogata Yosihiko  . 論文標題 Forecasting of a Large Earthquake: An Outlook of the Research	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88 5.発行年 2017年
. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences    載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  ープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  . 著者名 Ogata Yosihiko  . 論文標題 Forecasting of a Large Earthquake: An Outlook of the Research  . 雑誌名	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
3. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences    記載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918    オープンアクセス	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 1117-1126
B. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences    講	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 88 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 1117-1126
3. 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences    記載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918    オープンアクセス	6.最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 88 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 1117-1126
3 . 雑誌名 Annual Review of Earth and Planetary Sciences    最載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1146/annurev-earth-063016-015918  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ogata Yosihiko  2 . 論文標題 Forecasting of a Large Earthquake: An Outlook of the Research  3 . 雑誌名 Seismological Research Letters	6 . 最初と最後の頁 497-527 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 88 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 1117-1126

野村俊一、尾形良彦  2 . 論文掃題	1.者者名	
2 : 論文博器 最新の活断圏カウログに基づくBPT予測		4 . 巻
### 2017年    3. 移誌名	野村俊一,尾形良彦	98
### 2017年    3. 移誌名		
### 2017年    3. 移誌名	2 論文標期	5 発行在
3 . 終誌名 地震予知連絡会会報  日報前来のCOI(デジタルオブジェクト選別子) ない オープンアクセス  日際共著 - 1 . 著名名 熊澤賈雄雄 2016年開本地震の余震活動について 3 . 終誌名 地域予知連絡会会報  1 . 著名名 熊澤賈雄雄 2016年開本地震の余震活動について 3 . 終誌名 地域予知連絡会会報  5 . 最初と最後の買 386-391  お地資予知連絡会会報  4 . 巻 386-391  お地資予知連絡会会報  5 . 最初と最後の買 386-391  日際共著 - 2017年  1 . 著名名 たまりのCOI(デジタルオブジェクト選別子) ない カープンアクセス  日際共著 - 1 . 著名名 「		
担義予知連絡会会報 443-448	取削の位別に対してに奉うくは「/別	20174
担義予知連絡会会報 443-448		
据載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) なし	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
据載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) なし	地震予知連絡会会報	443-448
### オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	OK J MAZIMA A IX	1.0
### オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)		
### オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
コープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 著者名 熊澤南雄。尾形良彦、鶴岡弘 2 . 論文標題 2016年麻木地層の余儀活動について 3 . 雑誌名 1 . 著者名 地震予知連絡会会報 5 . 発行年 2017年 2017日	掲載論文のDOI(デンタルオフシェクト識別于)	宜読の有無
1 著名名   第三者名   第三章は、尾形良彦、鶴岡弘   2 . 競交標題   2 . 競文標題   2 . 野行年   2 . 野子である	なし	無
1 著名名   第三者名   第三章は、尾形良彦、鶴岡弘   2 . 競交標題   2 . 競文標題   2 . 野行年   2 . 野子である		
1 著名名   第三者名   第三章は、尾形良彦、鶴岡弘   2 . 競交標題   2 . 競文標題   2 . 野行年   2 . 野子である	オープンアクセス	国際共著
1 ・著者名  無澤貴雄、尾形良彦、韓岡弘  2 ・論文標題 2016年熊本地震の余震活動について  3 ・雑誌名 3 ・雑誌名 4 ・最初と最後の頁 386・391  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 1 ・著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang  2 ・論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan  3 ・雑誌名 Geophysical Journal International  3 ・雑誌名 Geophysical Journal International  1 ・著者名 Opun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 ・著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 ・著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 ・著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 ・著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 ・著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  3 ・ 議誌名 Geophysical Research Letters  4 ・ 最初と最後の頁 S447-5455  日朝教文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/20176L073801  2 語の有無 有 オープンアクセス  国際共著		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	オープノアクセスとしている(また、その予定である)	-
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	1.著者名	4 . 巻
2 論文程題 2016年熊本地震の余魔活動について 3 . 雑誌名 地震予知連絡会会報 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 地震予知連絡会会報		98
2017年 2017年 3 . 雑誌名 地震予知連絡会会報 6 . 最初と最後の頁 386-391 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang 2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 日職議立の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 4 . 整 A ー ブンアクセス 日際共著 オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 整 4 . を 2 . 論文標題 A ー ブンアクセスとしている(また、その予定である) 5 . 発行年 2017年 2017年 2017年 6 . 最初と最後の頁 1010-1021 日職職論文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 日職就会文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017をJournal Research Letters 日職就会文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017をJournal Research Letters 日職就会文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017をLO73801	流洋克娅,尤为这多,陶图场	
2017年 2017年 3 . 雑誌名 地震予知連絡会会報 6 . 最初と最後の頁 386-391 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang 2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 日職議立の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 4 . 整 A ー ブンアクセス 日際共著 オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 4 . 整 4 . を 2 . 論文標題 A ー ブンアクセスとしている(また、その予定である) 5 . 発行年 2017年 2017年 2017年 6 . 最初と最後の頁 1010-1021 日職職論文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes 3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 日職就会文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017をJournal Research Letters 日職就会文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017をJournal Research Letters 日職就会文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017をLO73801	2	F 367-7-
3 . 雑誌名 り地震予知連絡会会報		
3 . 雑誌名 り地震予知連絡会会報	2016年熊本地震の余震活動について	2017年
世震予知連絡会会報    選載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   オーブンアクセス   国際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日		
世震予知連絡会会報    選載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし   オーブンアクセス   国際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	3、雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Opris Anca、Enescu Bogdan、Yagi Yuji、Zhuang Jiancang 2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 「デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 . 著名名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 4 . 巻 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 1010-1021  国際共著 第当する  4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 5 . 発行年 2017年		
### オープンアクセス 国際共著  1 . 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 2017年  2017年  2017年  217年  226の頁 5447-5456  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  2 . 意読の有無 有 オープンアクセス  国際共著	地辰了和理倫云云牧	380-391
### オープンアクセス 国際共著  1 . 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 2017年  2017年  2017年  217年  226の頁 5447-5456  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  2 . 意読の有無 有 オープンアクセス  国際共著		
### オープンアクセス 国際共著  1 . 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 2017年  2017年  2017年  217年  226の頁 5447-5456  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  2 . 意読の有無 有 オープンアクセス  国際共著		
### オープンアクセス 国際共著  1 . 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang  2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 2017年  2017年  2017年  217年  226の頁 5447-5456  指載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  2 . 意読の有無 有 オープンアクセス  国際共著	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著書名 Opris Anca、Enescu Bogdan、Yagi Yuji、Zhuang Jiancang 2 . 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 4 . 巻 217 3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 5 . 飛行年 2017年 5 . 飛行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 1010-1021 6 . 最初と最後の頁 1010-1021 7 . 10103/gji/ggx456 7 . ブンアクセス		
*** オープンアクセスとしている(また、その予定である) - ***  1. 著者名 Opris Anca、Enescu Bogdan、Yagi Yuji、Zhuang Jiancang 2:12  2. 論文標題 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 1010-1021	40	***
*** オープンアクセスとしている(また、その予定である) - ***  1. 著者名 Opris Anca、Enescu Bogdan、Yagi Yuji、Zhuang Jiancang 2:12  2. 論文標題 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 1010-1021		
1 · 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang 2 · 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3 · 雑誌名 Geophysical Journal International 6 · 最初と最後の頁 1010-1021  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 · 1093/gji/ggx456  オーブンアクセス  I 国際共著		国際共著
1 · 著者名 Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang 2 · 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3 · 雑誌名 Geophysical Journal International 6 · 最初と最後の頁 1010-1021  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 · 1093/gji/ggx456  オーブンアクセス  I 国際共著	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
212 2.論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3.雑誌名 Geophysical Journal International 信託の有無 10.1093/gji/ggx456 1.著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 1.雑誌名 At - ブンアクセス 2.論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 2.論文標題 At - ブンアクセス 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 意		•
212 2.論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3.雑誌名 Geophysical Journal International 信託の有無 10.1093/gji/ggx456 1.著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 1.雑誌名 At - ブンアクセス 2.論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 2.論文標題 At - ブンアクセス 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 3.雑誌名 Geophysical Research Letters 4. 意	1 苯老夕	// 类
2. 論文標題 Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 3. 雑誌名 Geophysical Journal International 信義戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1. 基本名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  4. 巻 4. 巻 2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes 3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  「掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  「新沙元子会会		_
Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 2017年  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 6 . 最初と最後の頁 1010-1021  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 7	Opris Anca, Enescu Bogdan, Yagi Yuji, Zhuang Jiancang	212
Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 2017年  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 6 . 最初と最後の頁 1010-1021  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 7		
Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan 2017年  3 . 雑誌名 Geophysical Journal International 6 . 最初と最後の頁 1010-1021  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456 7 有  オープンアクセス  IPW 大き カープンアクセスとしている(また、その予定である) IPW 大き 接当する  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters 6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801	2.論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名 Geophysical Journal International  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456  オーブンアクセス  1. 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  1 . 養者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 2 . 論が表現	Triggering and decay characteristics of dynamically activated seismicity in Southwest Japan	
Batimaxy (Seophysical Journal International   1010-1021   1010	Triggering and decay characteristres of dynamically activated sersimetry in courtinest dapan	2017—
Batimaxy (Seophysical Journal International   1010-1021   1010	2 18:4-67	こ 目知し目後の否
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/gji/ggx456		
10.1093/gji/ggx456 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2.論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3.雑誌名 Geophysical Research Letters  4.巻 2017年  6.最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	Geophysical Journal International	1010-1021
10.1093/gji/ggx456 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2.論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3.雑誌名 Geophysical Research Letters  4.巻 2017年  6.最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
10.1093/gji/ggx456 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2.論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3.雑誌名 Geophysical Research Letters  4.巻 2017年  6.最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
10.1093/gji/ggx456 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2.論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3.雑誌名 Geophysical Research Letters  4.巻 2017年 6.最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		<u>.</u>   杏詰の右無
オープンアクセス 国際共著	掲載論文のDOL(デジタルオブジェクト幾別子)	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  直読の有無 有	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  直読の有無 有		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  直読の有無 有	10.1093/gji/ggx456	有
1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 . 巻 44  5 . 発行年 2017年  6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  直読の有無 有  オープンアクセス  国際共著		有
Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 44  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有  オープンアクセス  国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス	有国際共著
Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 44  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters  6 . 最初と最後の頁 5447-5456  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有  オープンアクセス  国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス	有国際共著
2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  本プンアクセス  5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	有 国際共著 該当する
2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  4 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  本プンアクセス  5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	有 国際共著 該当する
Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3.雑誌名 Geophysical Research Letters  4 動議会のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  本元プンアクセス  国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	有 国際共著 該当する 4.巻
Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3.雑誌名 Geophysical Research Letters  4 動議会のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  本元プンアクセス  国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	有 国際共著 該当する 4.巻
backprojection and P wave amplitudes       6.最初と最後の頁         3.雑誌名 Geophysical Research Letters       6.最初と最後の頁 5447-5456         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao	有 国際共著 該当する 4.巻 44
3.雑誌名       6.最初と最後の頁         Geophysical Research Letters       5447-5456         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         10.1002/2017GL073801       有         オープンアクセス       国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao 2 . 論文標題	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年
Geophysical Research Letters       5447-5456         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         10.1002/2017GL073801       有         オープンアクセス       国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年
Geophysical Research Letters       5447-5456         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         10.1002/2017GL073801       有         オープンアクセス       国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1002/2017GL073801 有	10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年
10.1002/2017GL073801     有       オープンアクセス     国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/2017GL073801     有       オープンアクセス     国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
10.1002/2017GL073801     有       オープンアクセス     国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名 Geophysical Research Letters	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456
オープンアクセス 国際共著	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2 . 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456
	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456
	10.1093/gji/ggx456 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456
オーフンアクセスではない、乂はオーフンアクセスが困難   該当する	10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456 査読の有無 有
	10.1093/gji/ggx456  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Dun Wang Hitoshi Kawakatsu Jiancang Zhuang Jim Mori Takuto Maeda Hiroshi Tsuruoka Xu Zhao  2. 論文標題 Automated determination of magnitude and source length of large earthquakes using backprojection and P wave amplitudes  3. 雑誌名 Geophysical Research Letters  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2017GL073801  オープンアクセス	有 国際共著 該当する 4 . 巻 44 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 5447-5456 査読の有無 有

1.著者名 Guo, Y., Zhuang, J., Hirata, N. and Zhou, S.	4.巻 122
2 . 論文標題 Heterogeneity of direct aftershock productivity of the main shock rupture	5.発行年 2017年
3.雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6.最初と最後の頁 5288-5305
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1002/2017JB014064	   査読の有無   有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 Wang Ting、Zhuang Jiancang、Obara Kazushige、Tsuruoka Hiroshi	4.巻 66
2.論文標題 Hidden Markov modelling of sparse time series from non-volcanic tremor observations	5 . 発行年 2017年
3.雑誌名 Journal of the Royal Statistical Society:Series C(Applied Statistics)	6.最初と最後の頁 691-715
  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)   10.1111/rssc.12194	査読の有無   有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1 . 著者名 Yang HongFeng、Liu YaJing、Wei Meng、Zhuang JianCang、Zhou ShiYong	4.巻 60
2 . 論文標題 Induced earthquakes in the development of unconventional energy resources	5 . 発行年 2017年
3.雑誌名 Science China - Earth Sciences	6.最初と最後の頁 1632-1644
  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)   10.1007/s11430-017-9063-0	査読の有無   有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1.著者名 Jiang, C., Zhuang, J., Wu, Z. and Bi, J.	4.巻 60
2.論文標題 Application and comparison of two short-term probabilistic forecasting models for the 2017 Jiuzhaigou, Sichuan, Ms7.0 earthquake (in Chinese)	5 . 発行年 2017年
3.雑誌名 Chinese Journal of Geophysics	6.最初と最後の頁 4132-4144
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.6038/cjg20171038	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1 . 著者名	. "
	4 . 巻
Shcherbakov Robert、Zhuang Jiancang、Ogata Yosihiko	212
2.論文標題	5 . 発行年
Constraining the magnitude of the largest event in a foreshock?main shock?aftershock sequence	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Geophysical Journal International	1-13
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1093/gji/ggx407	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
Jia Ke、Zhou Shiyong、Zhuang Jiancang、Jiang Changsheng、Guo Yicun、Gao Zhaohui、Gao Shesheng	123
2.論文標題	5.発行年
Did the 2008 Mw 7.9 Wenchuan Earthquake Trigger the Occurrence of the 2017 Mw 6.5 Jiuzhaigou Earthquake in Sichuan, China?	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Geophysical Research: Solid Earth	2965-2983
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1002/2017JB015165	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
Omi, T., Hirata, Y. and Aihara, K.	96
2.論文標題	5 . 発行年
Hawkes process model with a time-dependent background rate and its application to high-frequency financial data	2017年
3.雑誌名 Physical Review E.	6.最初と最後の頁
Inysteat Neview E.	-
	査読の有無
<b>旬載論文のDUT(テンタルオフシェクト識別子)</b> 10.1103/PhysRevE.96.012303	有
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス	国際共著
10.1103/PhysRevE.96.012303	
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	国際共著 - 4.巻
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Iwata Takaki 2 . 論文標題	国際共著 - 4 . 巻 123 5 . 発行年
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Iwata Takaki	国際共著 - 4.巻 123
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Iwata Takaki 2 . 論文標題 A Bayesian Approach to Estimating a Spatial Stress Pattern From <i>P</i> 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Iwata Takaki 2 . 論文標題 A Bayesian Approach to Estimating a Spatial Stress Pattern From <i>P</i> Ioundary (i) P <td>国際共著 - 4.巻 123 5.発行年 2018年</td>	国際共著 - 4.巻 123 5.発行年 2018年
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Iwata Takaki  2 . 論文標題 A Bayesian Approach to Estimating a Spatial Stress Pattern From <i>P</i> Wave First-Motions  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	国際共著 - 4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 4841-4858
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 Iwata Takaki  2 . 論文標題 A Bayesian Approach to Estimating a Spatial Stress Pattern From <i>P</i> Wave First-Motions  3 . 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	国際共著 - 4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.1103/PhysRevE.96.012303 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 Iwata Takaki  2. 論文標題 A Bayesian Approach to Estimating a Spatial Stress Pattern From <i>P</i> Wave First-Motions  3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	国際共著 - 4 . 巻 123 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 4841-4858

4 ##4	. 24
1. 著者名	4 . 巻
Zhou, Y., Zhou, S. and Zhuang, J.	2
2.論文標題	5 . 発行年
A test on methods for MC estimation based on earthquake catalog	2018年
1351 S.I. matriodo for mo dottimatron badoa on durtifiquano dutatog	2010 1
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Earth and Planetary Physics	150-162
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u> 査読の有無</u>
10.26464/epp2018015	有
10.20π0π/ ομμεύ 100 10	H
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1. 著者名	4 . 巻
Reinhart Alex	33
2 . 論文標題	5 . 発行年
A Review of Self-Exciting Spatio-Temporal Point Processes and Their Applications	2018年
A Neview of Gett-Exciting Spatio-Temporal Fount Flocesses and Their Applications	2010 <del>11</del>
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Statistical Science	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u> 査読の有無</u>
均載im 又のDOT ( デンタルオフシェクト i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	直硫の有無 有
10.1217/11-010023	EJ.
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1. 著者名	4 . 巻
Ogata Yosihiko	33
2 . 論文標題	5 . 発行年
2 . 調文信表題 Comment on "A Review of Self-Exciting Spatiotemporal Point Process and Their Applications" by	2018年
Alex Reinhart	2010—
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
<ul><li>・ 小田中の 口</li></ul>	
Statistical Science	-
Statistical Science	-
Statistical Science 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
Statistical Science	-
Statistical Science 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
Statistical Science 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1214/18-STS650	- 査読の有無 有
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 査読の有無 有 国際共著 該当する
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難    1. 著者名	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 査読の有無 有 国際共著 該当する
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名         野村俊一,尾形良彦	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 99
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名         野村俊一,尾形良彦         2 . 論文標題	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名         野村俊一,尾形良彦	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名         野村俊一,尾形良彦         2 . 論文標題         マグニチュードと時空間情報に基づく前震確率評価モデルの識別性能	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名         野村俊一,尾形良彦         2 . 論文標題	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 99 5.発行年 2018年
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         10.1214/18-STS650         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名         野村俊一,尾形良彦         2 . 論文標題         マグニチュードと時空間情報に基づく前震確率評価モデルの識別性能         3 . 雑誌名	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 446-451
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 446-451 査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 446-451
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 446-451
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	- 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 99 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 446-451 査読の有無

1.著者名 尾形良彦	4.巻 99
2.論文標題	5.発行年
次の地震のマグニチュード予測と評価	2018年
3.雑誌名 地震予知連絡会会報	6.最初と最後の頁 452-455
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

〔学会発表〕	計255件(	(うち招待講演	78件 / うち国際学会	126件 1

1 . 発表者名

庄 建倉\*, 熊 子瑶, 尾形良彦

2 . 発表標題

時空間ETASモデルの球面バージョン

3 . 学会等名

日本地球惑星科学連合2021年大会(国際学会)

4 . 発表年 2021年

1.発表者名

熊澤貴雄\*, 尾形良彦

2 . 発表標題

長野・岐阜・福井県境付近の群発地震活動の統計解析とその特徴について

3 . 学会等名

日本地球惑星科学連合2021年大会(国際学会)

4 . 発表年

2021年

1.発表者名

熊澤貴雄,尾形良彦\*

2 . 発表標題

長野・岐阜・福井県境付近の群発地震活動について

3 . 学会等名

第230回 地震予知連絡会議

4 . 発表年

2021年

1. 発表者名 上田 拓*, 加藤愛太郎, 尾形良彦, 山谷里奈
2. 発表標題 2019年山形県沖地震震源域とその周辺の地震活動の空間不均質性
3 . 学会等名 第998回東大地震研究所談話会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 尾形良彦
2.発表標題 背景地震活動度と地殻内大地震の発生確率予測について
3 . 学会等名 地震・火山噴火予知研究協議会 地震長期予測ワークショップ
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 Ueda, T.*, Kato, A., Ogata, Y. and Yamaya, L.
2 . 発表標題 Spatial variations in seismicity characteristics in and around the source region of the 2019 Yamagata-Oki Earthquake
3.学会等名 2020 Fall Meeting of the American Geophysical Union(国際学会)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 階層的時空間ETASモデルに基づく短期・中期・長期予測および背景率予測 - 自動予測の開発に向けて
3 . 学会等名 第229回地震予知連絡会議(招待講演)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 尾形良彦
FUIV KID
2.発表標題
ETASモデルの進化と因果推論のモデリング
3 . 学会等名 日本地震学会2020年度秋季大会(招待講演)
4.発表年
2020年
1.発表者名 熊澤貴雄*,尾形良彦
照序具维 , <b>尼</b> 沙
2
2 . 発表標題 群発地震の予測可能性と2020年長野県中部群発地震の考察
3.学会等名
日本地震学会2020年度秋季大会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名
0gata, Y.* and Omi, T.
2 . 発表標題
Statistical monitoring and early forecasting of earthquake sequence: Case studies after the 2019 M6.4 Searles Valley Earthquake, California
3 . 学会等名 2020 Annual Meeting of the Southern California Earthquake Center(国際学会)
4 . 発表年 2020年
1.発表者名
尾形良彦
2 . 発表標題 地震カタログの不均質性のモデリング分析および補正
心反ガノロノの小の長にのモアップノガ州の60間上
3 . 学会等名 2020年度統計関連学会連合大会
4 . 発表年
2020年

<ul> <li>1.発表者名 尾形良彦</li> <li>2.発表標題 データベースによる地震の予測など</li> <li>3.学会等名 統計数理研究所リスク解析戦略研究センターシンポジウム(招待講演)</li> </ul>
データベースによる地震の予測など  3 . 学会等名 統計数理研究所リスク解析戦略研究センターシンポジウム(招待講演)
データベースによる地震の予測など  3 . 学会等名 統計数理研究所リスク解析戦略研究センターシンポジウム(招待講演)
データベースによる地震の予測など  3 . 学会等名 統計数理研究所リスク解析戦略研究センターシンポジウム(招待講演)
統計数理研究所リスク解析戦略研究センターシンポジウム(招待講演)
統計数理研究所リスク解析戦略研究センターシンポジウム(招待講演)
A 改丰仁
4 . 発表年 2020年
1.発表者名
□ . 完衣有名 尾形良彦*,近江崇宏
2.発表標題
大地震の統計的モニタリングと予測の実施: California M7.3 Ridgecrest地震までの例
3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020(国際学会)
4 . 発表年
2020年
1.発表者名
上田 拓*, 山谷里奈, 尾形良彦, 加藤愛太郎
2.発表標題
Different deformation styles in the source regions of the 2019 Yamagata-oki earthquake and the 1964 Niigata earthquake,
3.学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2020(国際学会)
4 . 発表年
2020年
1. 発表者名
熊澤貴雄*,尾形良彦,鶴岡 弘
2 . 発表標題 北海道胆振東部地震の詳細解析
3.学会等名
JpGU-AGU Joint Meeting 2020 (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1.発表者名
野村俊一*,尾形良彦
2 . 発表標題
Bayesian inference and forecast for aperiodicity parameters of recurret earthquakes under uncertain occurrence times
3.学会等名
北淡国際活断層シンポジウム2020(招待講演)(国際学会)
A District
4.発表年
2020年
1.発表者名
尾形良彦
2.発表標題
2. 元代(京暦 リアルタイム短期予測の実施と評価について
リアルタイム短期」が別の実施と計画について
0 24 A M 4
3.学会等名
第225回 地震予知連絡会議
4.発表年
2020年
1 . 発表者名
庄 建倉
2 . 発表標題
Bayesian approach for network adjustment for gravity survey campaign
3.学会等名
固体地球データ同化に関する研究会(招待講演)
4.発表年
2020年
1010
1
1. 発表者名
野村俊一
2.発表標題
地震再来間隔の変動係数の推定について
3.学会等名
固体地球データ同化に関する研究会(招待講演)
4.発表年
2020年

1.発表者名 岩田貴樹
2 ZV ± 4 \$ A B Z
2 . 発表標題 余震活動の時空間モデリングにおける空間カーネルの改良
3.学会等名
固体地球データ同化に関する研究会(招待講演)
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 階層的時空間ETASモデル常時地震活動と小繰り返し地震
2.
3 . 学会等名 研究集会「地震火山観測研究計画 繰り返し地震課題」
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 野村俊一
2.発表標題 繰り返し地震から推定される東北地方太平洋沖地震前後を通した滑り速度推移
3 . 学会等名 研究集会「地震火山観測研究計画 繰り返し地震課題」
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 Jia, K.*, Zhou, S., Jiang, C. and Zhuang, J.
2. 発表標題 Spatiotemporal Evolution of Background Seismicity Rate and Stress Changes Inverted from Seismic Catalog in Changning Shalegas Hydraulic Fracturing Region, Sichuan Basin of China
3 . 学会等名 2019 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.
2.発表標題
Spatial Heterogeneity of the Aftershock Productivity of the Kumamoto Earthquake Modeled by the Finite Source ETAS model
2019 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
2019 Fall weeting of the American deophysical officinity, (国际子云)
4.発表年
2019年
20134
1.発表者名
Xiong, Z.*, Zhuang, J. and Zhou, S.
A Bayesian approach to estimating the strain rate from GPS Velocity observations and application to data from Mainland
Chaina
VIGITIA
2019 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
2010 Full mooting of the American occupation of the first fact of the fact of
4.発表年
2019年
2010—
1.発表者名
Zhuang, J.
Zindang, V.
2 . 発表標題
Toward a real-time probability forecasting system for earthquake occurrences
3 . 学会等名
CSEP-Japan 研究集会
4 . 発表年 2019年
2019年 1 . 発表者名
2019年
2019年 1 . 発表者名
2019年 1 . 発表者名
2019年  1 . 発表者名 野村俊一
2019年  1 . 発表者名 野村俊一  2 . 発表標題
2019年  1 . 発表者名 野村俊一
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル         3 . 学会等名
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル         3 . 学会等名         CSEP-Japan 研究集会
2019年         1.発表者名         野村俊一         2.発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル         3.学会等名         CSEP-Japan 研究集会         4.発表年
2019年         1 . 発表者名         野村俊一         2 . 発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル         3 . 学会等名         CSEP-Japan 研究集会
2019年         1.発表者名         野村俊一         2.発表標題         予測方式に応じた前震識別モデル         3.学会等名         CSEP-Japan 研究集会         4.発表年

1. 発表者名
岩田貴樹
2.発表標題
摩擦構成則に基づく余震活動の時空間モデル
3. 学会等名
CSEP-Japan 研究集会
4.発表年
2019年
1.発表者名
Guo, Y.
2 . 発表標題
Modeling and forecasting aftershocks can be improved by incorporating rupture geometry in the ETAS model
3. 学会等名
CSEP-Japan 研究集会
4 . 発表年 2010年
2019年
1.発表者名
尾形良彦*,近江崇宏
2.発表標題
カリフォルニア Ridgecrest地震前後の予測と解析
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.学会等名
CSEP-Japan 研究集会
4. 発表年
2019年
1.発表者名
1. 我衣有名 熊澤貴雄*,尾形良彦,鶴岡 宏
ハハナス 40ト ;「ひか 60/2), 12月 「43
2、
2 . 発表標題 北海道胆振東部地震の詳細解析
시마는 마르게지자 마스 마스 마션 V가 마침에 하는데 이 마음에 하는데
2
3.学会等名 CCCD Janan 研究集合
CSEP-Japan 研究集会
4.発表年
2019年

1. 発表者名
野村俊一·尾形良彦
2 . 発表標題
多様な予測方式に対識別モデルする前震とその予測性能評価
3 . チェマロ   第225回 地震予知連絡会議(招待講演)
STEED ON A STAN CARL OF HEAVY ( AMERICA )
4.発表年
2019年
1. 発表者名
熊澤貴雄·尾形良彦
本発生では   2000年   20
3.学会等名
第225回 地震予知連絡会議(招待講演)
4 · 光农牛   2019年
1.発表者名
尾形良彦
2.光衣標題     階層的時空間ETASモデルによる短期・中期予測
Maile High Transport Company That I Mi
3 . 学会等名
第225回 地震予知連絡会議(招待講演)
4.発表年 2010年
2019年
1.発表者名
2 . 発表標題
日本における余震活動のリアルタイム確率予測
第225回 地震予知連絡会議(招待講演)
4.発表年
2019年

1 . 発表者名 尾形良彦
· <del>- · · - · · -</del>
2 . 発表標題 High resolution inversions with Delaunay triangulation for effective seismicity forecast models
Tight resolution inversions with Seriality triangulation for entertricing to resolute measure
3 . 学会等名 北京大学理論応用地球物理学研究所(招待講演)
4.発表年
2019年
1 . 発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 High resolution inversions with Delaunay triangulation for effective seismicity forecast models
3 . 学会等名 南方科学技術大学理学院地球及び空間科学系(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 野村俊一*,尾形良彦
2 . 発表標題 不確定な活動時期をもつ繰り返し地震群に対するベイズ推論
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 岩田貴樹*,飯尾能久
2 . 発表標題 山陰地方の空間応力パターン推定:高解像度解析に向けた予備的解析
3 . 学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年 2019年

1.発表者名
深畑幸俊*,岩田貴樹,吉田圭佑
2.発表標題
セミング 地震学的データを用いた応力インバージョン手法の比較,
76/RT-117 7 2713 1/2 7 27 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3 1/3
2 24 6 77 73
3 . 学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会(招待講演)
4.発表年
2019年
1 . 発表者名
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.
2 . 発表標題
Spatial heterogeneity of aftershock productivity on the Kumamoto earthquake rupture modeled by the finite source ETAS model
3.学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年
2019年
1.発表者名
尾形良彦
2.発表標題
Delaunay三角形網による高分解能地震活動モデル
2 😬 🛆 🛎 🗸
3 . 学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年
2019年
1 X=20
1. 発表者名
尾形良彦
2.発表標題
こうでは、 震源カタログの時空間非均質性のベイズ的モデリングと可視化
Account to the property and the property of th
2 24 4 27
3 . 学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年
2019年

1.発表者名 
松浦充宏*, 寺川寿子,野田朱美 
2.発表標題
剪断破壊のエネルギー論的考察に基づく余震発生の評価規準量
3.学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
4.発表年
2019年
1.発表者名
寺川寿子*,松浦充宏,野田朱美
2.発表標題
弾性歪エネルギーに基づく地震破壊規準による余震の評価
3
3.学会等名 日本地震学会2019年度秋季大会(招待講演)
4. 発表年
2019年
1.発表者名
熊澤貴雄*,尾形良彦,鶴岡 弘
2. 発表標題 Characteristics of seismic activity before and after the 2018 M6.7 Hokkaido Eastern Iburi Earthquake
Characteristics of Sersmic activity before and after the 2010 Mo. 7 Horkardo Eastern fourt Earthquake
3.学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
4 . 発表年 2019年
1. 発表者名
Xiong, Z.*, Zhuang, J. and Zhou, S.
2.発表標題
2 . সংখ্যারম্ভ Comparison of Models of Long-term Seismic Hazard and with An Application to North China
3. 学会等名
日本地震学会2019年度秋季大会
2019年

1.発表者名
Zhuang, J.
2 . 発表標題
A filtering formula for the conditional intensity of the renewal Hawkes process
3 . 学会等名
2019年度統計関連学会連合大会
4. 発表年
2019年
1.発表者名
野村俊一
2. 発表標題
Clustered LassoとOSCARに対するpath algorithms
3 . 学会等名
2019年度統計関連学会連合大会
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
尾形良彦
2 . 発表標題
空間点群の中心数と中心位置のMCMCシミュレーション法
3.学会等名
2019年度統計関連学会連合大会
2019年度統計関連学会連合大会
2019年度統計関連学会連合大会 4.発表年
2019年度統計関連学会連合大会 4.発表年
2019年度統計関連学会連合大会 4.発表年
2019年度統計関連学会連合大会  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名
2019年度統計関連学会連合大会         4 . 発表年         2019年
2019年度統計関連学会連合大会  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名
2019年度統計関連学会連合大会         4 . 発表年 2019年         1 . 発表者名 Ogata, Y.
2019年度統計関連学会連合大会         4 . 発表年 2019年         1 . 発表者名 Ogata, Y.         2 . 発表標題
2019年度統計関連学会連合大会         4 . 発表年 2019年         1 . 発表者名 Ogata, Y.
2019年度統計関連学会連合大会         4 . 発表年 2019年         1 . 発表者名 Ogata, Y.         2 . 発表標題
2019年度統計関連学会連合大会         4 . 発表年 2019年         1 . 発表者名 Ogata, Y.         2 . 発表標題
2019年度統計関連学会連合大会  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Ogata, Y.  2 . 発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress
2019年度統計関連学会連合大会  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Ogata, Y.  2 . 発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress  3 . 学会等名
2019年度統計関連学会連合大会  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Ogata, Y.  2 . 発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress
4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Ogata, Y.  2. 発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress  3. 学会等名 SCEC CSEP Workshop (招待講演) (国際学会)
4.発表年 2019年  1.発表者名 Ogata, Y.  2.発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress  3.学会等名 SCEC CSEP Workshop (招待講演) (国際学会)  4.発表年
4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Ogata, Y.  2. 発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress  3. 学会等名 SCEC CSEP Workshop (招待講演) (国際学会)
4.発表年 2019年  1.発表者名 Ogata, Y.  2.発表標題 SCEC CSEP Workshop on Operational Earthquake Forecasting during the Ridgecrest Sequence and CSEP2 Progress  3.学会等名 SCEC CSEP Workshop (招待講演) (国際学会)  4.発表年

1 . 発表者名 尾形良彦  2 . 発表標題 次回(第225回)重点検討課題「予測実験の試行06」の検討 リアルタイム短期予測の実施と評価について  3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演)(国際学会)  4 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表構題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演)(国際学会)  4 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演)(国際学会)  4 . 発表年 2019年
2 . 発表標題 次回(第225回)重点検討課題「予測実験の試行06」の検討 リアルタイム短期予測の実施と評価について  3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表構題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演)(国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表構題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演)(国際学会)  4 . 発表者名 Nomura, S.
次回(第225回)  高模対議題「予測実験の試行の6」の検討 リアルタイム短期予測の実施と評価について  3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表標題
次回(第225回)  高模対議題「予測実験の試行の6」の検討 リアルタイム短期予測の実施と評価について  3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表標題
次回(第225回)  高模対議題「予測実験の試行の6」の検討 リアルタイム短期予測の実施と評価について  3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表標題
次回(第225回)  高模対議題「予測実験の試行の6」の検討 リアルタイム短期予測の実施と評価について  3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表標題
3 . 学会等名 第224回地震予知連絡会議(招待講演) 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Zhuang, J. 2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process 3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2019年 2 . 発表積超 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science 3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science 3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
1. 発表者名 Zhuang, J.  2. 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Nomura, S.  2. 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年
1. 発表者名 Zhuang, J.  2. 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Nomura, S.  2. 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年
1 . 発表者名 Zhuang, J.  2 . 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Zhuang, J.  2. 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Nomura, S.  2. 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年
Zhuang, J.  2. 発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Nomura, S.  2. 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年
2.発表標題 A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3.学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4.発表年 2019年  1.発表者名 Nomura, S.  2.発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3.学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4.発表年
A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
A Filtering Formula for the Conditional Intensity of the Renewal Hawkes Process  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
1 . 発表者名 Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Nomura, S.  2 . 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
2. 発表標題 Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年
Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Modeling Heterogeneity and Non-stationarity of Recurrent Earthquakes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
Guo, Y.
2.発表標題
Spatial Heterogeneity of Aftershock Productivity on the Kumamoto Earthquake Rupture Modeled by the Finite Source ETAS Model
opatian notorogeneity of Artershock Froductivity on the Namamoto Larthquake Nupture modered by the Finite Source EIAS Moder
3 . 学会等名
3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)
Workshop on Hawkes processes in data science(招待講演)(国際学会)
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
Workshop on Hawkes processes in data science(招待講演)(国際学会)
Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年

1.発表者名
Ogata, Y.
2. 発表標題
3D seismicity model beneath the Greater Tokyo Area
3D Sersimiterty model beneath the Greater Tokyo Area
3.学会等名
Workshop on Hawkes processes in data science(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
- 2019年
2019年
1.発表者名
Kumazawa, T.
2.発表標題
Characteristics of Seismic Activity before and after the 2018 M6.7 Hokkaido Eastern Iburi Earthquake
3 . 学会等名
Workshop on Hawkes processes in data science(招待講演)(国際学会)
NOTICE OF TRANSPORT OF THE LATE SCIENCE (日内時度) (国际于立)
4 TV ± Tr
4. 発表年
2019年
1. 発表者名
1.発表者名 Omi T
1.発表者名 Omi, T.
Omi, T.
Omi, T.  2 . 発表標題
Omi, T.  2 . 発表標題
Omi, T.
Omi, T.  2 . 発表標題
Omi, T.  2 . 発表標題
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2 . 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2. 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2 . 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2. 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2 . 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan  3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2. 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan  3. 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)  4. 発表年
Omi, T.  2 . 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3 . 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2 . 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan  3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)
Omi, T.  2. 発表標題 Flexible Modeling of Point Processes, Workshop on Hawkes processes in data science  3. 学会等名 Workshop on Hawkes processes in data science (招待講演) (国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Zhuang, J.* and Maita, E.  2. 発表標題 Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan  3. 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)  4. 発表年

1	双丰业夕
	<b>平大石石</b>

Jia, K.\*, Zhou, S., Jiang, C. and Zhuang, J.

# 2 . 発表標題

Satiotemporal evolution of background seismicity rate and stress changes inverted from seismic catalog in Changning region, Sichuan Basin of China

#### 3.学会等名

11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)

### 4.発表年

2019年

### 1.発表者名

Han, P.\*, Zhuang, J., Ogata, Y. and Hattori, K.

### 2 . 発表標題

Operational earthquake forecast incorporating multiple geophysical data

### 3 . 学会等名

11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)

#### 4.発表年

2019年

#### 1.発表者名

Chen, S.\*, Li, H., Zhuang, J., Zhang, B. and Wang, L.

### 2 . 発表標題

A Bayesian approach of network adjustment for campaigned gravity survey: methodology and model test

### 3.学会等名

11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)

### 4.発表年

2019年

# 1.発表者名

Shcherbakov, R.\*, Zhuang, J., Zoeller, G. and Ogata, Y.

#### 2.発表標題

Bayesian Inference on the Magnitude of the Largest Expected Earthquake

# 3 . 学会等名

11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)

# 4 . 発表年

1.発表者名 Varini, E.*, Peresan, A. and Zhuang, J.
2. 発表標題 Declustering algorithms and network theory for the topological inspection of earthquake sequences
3.学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 Li, H.*, Zhang, B., Chen, S. and Zhuang, J.
2. 発表標題 Bayesian assimilation inversion of gravity anomalies and parameters optimization
3.学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 Nomura, S.* and Ogata, Y.
2. 発表標題 Spatial Distribution of Coefficients of Variation for Recurrence Intervals of Paleoearthquakes in Japan
3.学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Enescu, B.*, Shimojo, K., Opris, A., Yagi, Y. and Zhuang, J.
2 . 発表標題 Remote triggering of earthquakes as a potential stress-meter: the case of the 2016 M7.3 Kumamoto earthquake in Japan

3.学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)

4 . 発表年 2019年

1.発表者名 Iwata, T.* and Iio, Y.
2 . 発表標題 An Application of a Bayesian estimation of spatial stress pattern to San-in region, Japan
3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Nanjo, K.Z.*, Rundle, J.B. and Sakurada, T.
2 . 発表標題 Development of the earthquake nowcasting method with application to Japan
and W. A. Arter for
3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.  2 . 発表標題
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.  2 . 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence  3 . 学会等名
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.  2 . 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence  3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.  2 . 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence  3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)  4 . 発表年 2019年
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.  2. 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence  3. 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Ogata, Y.
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.  2 . 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence  3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Ogata, Y.  2 . 発表標題 High resolution seismicity models using interpolation with Delaunay triangulation

1.発表者名 Ogata, Y.	
-9	
2 . 発表標題 Modeling, visualizing and calibrating heterogeneous hypocenter catalog	
3.学会等名	
3 . 子云寺石 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)	
4.発表年 2019年	
1. 発表者名 Omi, T.*, Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.	
3 7V±14587	
2 . 発表標題 Results for real-time aftershock forecasting in Japan during recent two years	
2 244	
3 . 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)	
4 . 発表年 2019年	
1 . 発表者名 Terakawa, T.*, Matsu'ura, M. and Noda, A.	
2.発表標題	
The change in the elastic strain energy due to the 1992 Landers earthquake and triggering mechanisms of aftershock acti	
	vity
3. 学会等名	vity
3.学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会) 4 . 発表年 2019年	
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会) 4 . 発表年	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Kumazawa, T.*, Ogata, Y., Toda, S.	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会) 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会) 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Kumazawa, T.*, Ogata, Y., Toda, S.	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会) 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Kumazawa, T.*, Ogata, Y., Toda, S.	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)  4. 発表年 2019年  1. 発表者名 Kumazawa, T.*, Ogata, Y., Toda, S.  2. 発表標題 Anomalies in wide seismicity before the 2011 Tohoku Earthquake  3. 学会等名 11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11)(国際学会)	vity
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)  4 . 発表年 2019年  1 . 発表者名 Kumazawa, T.*, Ogata, Y., Toda, S.  2 . 発表標題 Anomalies in wide seismicity before the 2011 Tohoku Earthquake  3 . 学会等名	vity

1. 発表者名
Xiong, Z.*, Zhuang, J. and Zhou, S.
Long-term earthquake risk in North China estimated from a modern catalogue
3.学会等名
11th International Workshop on Statistical Seismology(StatSei11) (国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
庄 建倉*, 蒔田恵理
2. 発表標題
Distributions of focal mechanisms in background seismicity and earthquake clusters in Japan
3. 学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4 70±17
4. 発表年
2019年
1.発表者名
熊 子瑶, 庄 建倉*, 周 仕勇
2 . 発表標題
Long-term earthquake risk in North China estimated from a modern catalogue
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1. 発表者名
平田 直*, 鶴岡 弘, Schorlemmer, D., 庄 建倉
고 장‡+無暗
2.発表標題
CSEP Japan の結果と今後に向けて
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
⊔╨º╚ӎѿ±¶ҭѤロधण७┼八ठ(凹灰ҭठ╷
4.発表年
2019年
1

1.発表者名 Han, P.*, Zhuang, J., Ogata, Y. and Hattori, K.
2.発表標題 Earthquake probability forecast incorporating non-seismic data
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 Schorlemmer, D.*, Hirata, N., Cotton, F., Gerstenberger, M., Jordan, T., Marzocchi, W., Savran, W., Werner, M., Wiemer, S., Beutin, T., Jackson, D. D., Maechling, P., Mak, S., Nanjo, K., Ogata, Y., Rhoades, D., Tsuruoka, H., Weatherill, G., and Zhuang, J.
2. 発表標題 Increasing Earthquake Forecast Testability - CSEP Future Developments
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 野村俊一*,尾形良彦
2.発表標題 不確定な活動時期をもつ繰り返し地震に対する更新過程のベイズ推論と予測
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 P波初動データと空間応力パターンから推定した2000年鳥取県西部地震の余震のメカニズム解

3 . 学会等名

4 . 発表年 2019年

日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)

1.発表者名
Guo, Y.*, Zhuang, J. and Ogata, Y.
2 . 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence
3 . 学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
尾形良彦*, 桂 康一, 鶴岡 弘, 平田 直
2 . 発表標題 首都圏直下の3次元高解像度地震活動予測
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名
松浦充宏
2 . 発表標題 アスペリティー破壊の地震モーメントと応力降下量 , 並びに歪みエネルギー解放量
) A・、ソノ 1 W- W- W- W- W- W- M-
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名 寺川寿子*,松浦充宏,野田朱美
2 . 発表標題
1992年ランダース地震による弾性歪エネルギーの変化と余震の評価
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2019年大会(国際学会)
4 . 発表年
2019年

1 . 発表者	名			
Zhuang,	J.			

2 . 発表標題

Data missing in the Chichi earthquake sequence and stochastic replenishment

3.学会等名

2019 Taiwan Geosciences Assembly (TGA) (国際学会)

4.発表年

2019年

### 1.発表者名

Peresan, A.\*, Varini, E. and Zhuang, J.

### 2 . 発表標題

Capturing the complexity of earthquake sequences by different methods

3.学会等名

European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2019 (国際学会)

4.発表年

2019年

#### 1.発表者名

Schorlemmer, D.\*, Hirata, N., Cotton, F., Gerstenberger, M., Marzocchi, W., Werner, M., Wiemer, S., Jordan, T., Beutin, T., Jackson, D., Maechling, P., Mak, S., Nanjo, K., Ogata, Y., Rhoades, D., Strader, A., Tsuruoka, H., Weatherill, G., Zhuang, J. and Savran, W.

2 . 発表標題

Increasing Earthquake Forecast Testability - CSEP Future Developments

3.学会等名

European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2019 (招待講演) (国際学会)

4.発表年

2019年

# 1.発表者名

Borleanu, F.\*, Petrescu, L., Enescu, B., Popa, M. and Radulian, M.

#### 2 . 発表標題

Use of Double Difference seismic tomography to reveal seismicity and crustal structure patterns across the Eastern Carpathians, Romania

3 . 学会等名

European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2019 (国際学会)

4 . 発表年

1 . 発表者名 Gulia, L.*, Tormann, T., Rinaldi, A.P., Vannucci., G., Enescu, B. and Wiemer, S.
2 . 発表標題 The effect of a mainshock on the size distribution of the aftershocks
3.学会等名 European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2019(国際学会)
4. 発表年
2019年
1.発表者名 Zhuang,J.
2 . 発表標題 Identifying the recurrence patterns of non-volcanic tremors by using a 2D hidden Markov model
3. 学会等名
琉球大学「固体地球データ同化に関する研究会」(招待講演)
4.発表年
2019年
1.発表者名
野村俊一
2.発表標題
地震群からの特徴量抽出に基づく前震識別と本震予測モデル
3.学会等名
琉球大学「固体地球データ同化に関する研究会」(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 地震活動度による短期・中期の確率予測と結果
3 . 学会等名 地震予知連絡会50周年記念企画公開シンポジウム
4 . 発表年 2019年
2018 <del>4</del>

1.発表者名
尾形良彦,桂康一,鶴岡弘,平田直
2. 艾丰福昭
2 . 発表標題 首都圏直下の三次元地震活動の時空間統計モデルと詳細予測
3.学会等名
第222回地震予知連絡会議
4.発表年
2019年
1.発表者名 
野村俊一
2.発表標題
2 . 究衣信題 非定常更新過程モデルによる相似地震に基づいたプレート間準静的滑りの逆推定手法の開発
THE PERSON OF TH
3.学会等名
平成30年度研究集会「相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築」
4.発表年
4 . 免表中 2019年
1. 発表者名
Zhuang, J.
2 7V + 1# DT
2 . 発表標題 A Semi-parametric Spatiotemporal Hawkes-type Point Process Model with Periodic Background for Crime Data
A South parametric spatrotemporal nameds type former rootes model with refroute background for offine bata
3.学会等名
J. 子女も日 International Conference on "Data Science, Time Series Modeling and Applications" (ICMMA2018)(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2019年
2013 <del>**</del>
1.発表者名
Wang, T., Zhuang, J., 小原一成,鶴岡 弘 and Buckby, J.
2 . 発表標題
Identifying the recurrence patterns of non-volcanic tremors by using a 2D hidden Markov model
2. 兴春饮春
3.学会等名 第5回研究集会「地震活動の時空間パターンと断層および地震サイクルとの関係」
カッドミック・ドラック マン・アン・フィック アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア
4.発表年
2019年

1.発表者名 Enescu, B.
2 . 発表標題 Triggering and Decay Characteristics of Dynamically Activated Seismicity in Japan
3.学会等名
第5回研究集会「地震活動の時空間パターンと断層および地震サイクルとの関係」
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 庄 建倉
0 7% ± 1# D#
2 . 発表標題 Earthquake prediction: what we can do, and what we cannot do
3.学会等名
東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 野村俊一,尾形良彦
2.発表標題 活断層の長期予測におけるばらつきパラメータ の検討と影響
3 . 学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 P波初動をデータとした応力場の空間パターンおよびメカニズム解のベイズ推定
3 . 学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年

1.発表者名 楠城一嘉 , 中谷正生,野村俊一, 長尾年恭
2 . 発表標題 全世界の大地震(M8+)の発生とb値の減少の関係について
3 . 学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Guo, Y.
2 . 発表標題 Extended versions of the space-time ETAS model and application to the 2016 Kumamoto earthquake sequence
3 . 学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 震源カタログの時空間・マグニチュードの不均質性のベイズモデルと可視化
3.学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 熊澤貴雄,尾形良彦,遠田晋次
2 . 発表標題 東北沖地震前の広域地震活動変動
3 . 学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4. 発表年 2019年

1.発表者名 - 蒔田 恵理, 庄 建倉
2.発表標題 日本列島における発震機構を用いたETASモデルの拡張
3.学会等名 東京大学地震研究所 研究集会「日本における地震活動に基づく地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 首都圏直下の地震活動と予測
3 . 学会等名 科研基盤(A)シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名  蒔田 恵理, 庄 建倉
2 . 発表標題 日本列島における発震機構を用いたETASモデルの拡張
3 . 学会等名 科研基盤(A)シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Zhuang, J., Han, P. and Ogata, Y.
2 . 発表標題 Statistical testing of earthquake precursors and modelling strategies
3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2018年

1.発表者名
Peng, Z., Neves, M., Daniels, C., Zhu, L., McClellan, J-H. and Zhuang, J.
│ 2.発表標題

Seismic Detection of Very Early Aftershocks Following the 2004 M6.0 Parkfield Earthquake

3 . 学会等名

2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Zhou, P., Yang, H., Wang, B. and Zhuang, J.

2 . 発表標題

Seismological investigations of potentially induced earthquakes near the Hutubi underground gas storage

3.学会等名

2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

4.発表年 2018年

1.発表者名

Jia, K., Zhou, S., Zhuang, J., Jiang, C. and Guo, Y.

2 . 発表標題

Did the 2008 Mw 7.9 Wenchuan earthquake trigger the occurrence of the 2017 Mw 6.5 Jiuzhaigou earthquake in Sichuan, China?

3.学会等名

2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Shcherbakov, R., Zhuang, J. and Ogata, Y.

2 . 発表標題

Bayesian Framework for Constraining the Magnitude of Extreme Aftershocks

3.学会等名

2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

4.発表年

1. 発表者名 Nomura, S. and Ogata, Y.
2. 発表標題 Bayesian estimation and forecast for recurrence intervals of uncertain occurrence times from paleoearthquakes
3.学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 Enescu, B., Shimojo, K., Opris, A., Yagi, Y. and Zhuang, J.
2. 発表標題 Triggering and Decay Characteristics of Dynamically Activated Seismicity in Japan
3.学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Borleanu, F., Enescu, B., Petrescu, L. Popa, M. and Radulian, M.
2. 発表標題 Crustal structure of the Eastern Carpathians (Romania) region as revealed by double-difference seismic tomography
3.学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Peng, H., Enescu, B., Lin, A. and Shiomi, K.
2.発表標題 Investigating the Seismicity Before and After the 2018 M6.1 Osaka Earthquake, Japan

3. 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Guo, Y., Zhuang, J., Hirata, N. and Zhou, S.
2 . 発表標題 Heterogeneity of Direct Aftershock Productivity of the Mainshock Rupture
3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Ogata, Y.
ogata, 1.
2. 発表標題
Modeling and visualizing space-time heterogeneities of hypocenter catalogs
3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2018年
1.発表者名
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4 . 発表年 2018年
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Omi, T., Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4 . 発表年 2018年
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2. 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3. 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4. 発表年 2018年  1. 発表者名 Omi, T., Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Omi, T., Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Omi, T., Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.
Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.  2 . 発表標題 3D ETAS based model for predicting seismicity beneath the Greater Tokyo Area  3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Omi, T., Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.

1 . 発表者名 Noda, A., Saito, T., Fukuyama, E., Terakawa, T. and Matsu'ura, M.
2.発表標題 Estimation of gradual stress changes before the 2016 Mw7.0 Kumamoto, Japan, earthquake
3.学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Zhuang, J. and Maita, E.
2 . 発表標題 Combining focal mechanisms into the ETAS model
3 . 学会等名 2018 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 熊澤貴雄,尾形良彦,鶴岡弘
2 . 発表標題 北海道胆振東部地震の余震活動の特徴について
3 . 学会等名 第221回地震予知連絡会議
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
近江崇宏,尾形良彦,汐見勝彦,Enescu,B.,澤崎郁,合原一幸
近江崇宏,尾形良彦,汐見勝彦,Enescu,B.,澤崎郁,合原一幸 2.発表標題
近江崇宏,尾形良彦,汐見勝彦, Enescu, B.,澤崎郁,合原一幸  2.発表標題 2018年大阪北部及び胆振地方の地震に対するリアリタイム余震確率予測  3.学会等名

1.発表者名
野村俊一
2 . 発表標題 活動間隔のばらつき のベイズ推定 中央構造線断層帯の例
/山駅间隔のほうづき のベイス推定 中央構造線断層帯の例 
」 3.学会等名
・デスサロ 地震調査委員会第240回長期評価部会(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
Zhuang, J.
2 : সংগ্ৰন্থ Hawkes models in social and natural sciences: estimation, diagnostics, and extensions
•
3 . 学会等名
東北大学 Data Science Workshop(招待講演)
4.発表年
2018年
1.発表者名
「
2.発表標題
日本の活断層カタログに対する BPT モデルによるベイズ型予測と数値実験に基づく予測性能
The state of the s
3.学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4. 発表年
2018年
1.発表者名
岩田貴樹
2 . 発表標題 P波初動データから得た応力場の空間パターンに基づくメカニズム解推定
「IX IVI 到 1
日本地震学会2018年度秋季大会
4. 発表年 2018年

1.発表者名 尾形良彦
2.発表標題 統計地震学と地震活動の物理
3.学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会(招待講演)
4. 発表年
2018年
1.発表者名 近江崇宏,尾形良彦,汐見勝彦,Enescu,B.,澤崎 郁,合原一幸
2.発表標題
2018 年 6 月 18 日の大阪府北部を震源とする地震に対するリアルタイム余震予測
3.学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4. 発表年
2018年
1.発表者名 松浦充宏,野田朱美,寺川寿子
ウォレス・ボット仮説の理論的背景
3. 学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4.発表年 2018年
2010 <del>* </del>
1.発表者名 野田朱美,齊藤竜彦,福山英一,寺川寿子,松浦充宏
2.発表標題
弾性・非弾性歪み解析を用いた地震間の応力蓄積・解放の推定:別府 - 島原地溝帯周辺域への適用
3 . 学会等名
日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年

1.発表者名 熊澤貴雄,尾形良彦,遠田晋次
2 . 発表標題 2011年東北沖地震前の広域地震活動変動
3 . 学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4.発表年 2018年
1.発表者名 Zhang, S., Zhuang, J. and Jiang, C.
2 . 発表標題 Next one-day aftershock forecasting generated by ETAS model and R-J model
3 . 学会等名 日本地震学会2018年度秋季大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Matsu'ura, M.
2 . 発表標題 History of ACES Activity
3. 学会等名 10th ACES(APEC Cooperation for Earthquake Science) International Workshop(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Matsu'ura, M.
2 . 発表標題 Two Different Representations of Moment Tensor and the Energetics of Shear Faulting
3 . 学会等名 10th ACES(APEC Cooperation for Earthquake Science) International Workshop(国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名
野村俊一
2.発表標題
統計検定と統計リテラシー
3 . 学会等名
2018年度数学教育学会秋季例会(招待講演)
4. 発表年
2018年
4. 75.74.6
1. 発表者名
Buckby, J., Wang, T., Zhuang, J., Obara, K. and Takeo, A.
2.発表標題
ट । त्रविशालाख्य Classification of non-volcanic tremor observations
STAGOTITICALLIST OF HOLL POTOGITTO LIGHTON ODDOLFFALLIONO
3 . 学会等名
International Joint Workshop on Slow Earthquakes 2018
4 . 発表年
2018年
1. 発表者名
Zhuang, J. and Mateu, J.
2.発表標題
A semi-parametric spatiotemporal Hawkes-type point process model with periodic background for crime data
A semi-parametrie spatiotemporal names type point process mosel with periodic basisgradua for of time data
3.学会等名
2018年度統計関連学会連合大会
4. 発表年
2018年
1. 発表者名
野村俊一
2.発表標題
2.光衣標題 一般化fused lassoを用いたクラス料率の自動セグメンテーション
3 . 学会等名
2018年度統計関連学会連合大会
4 . 発表年
2018年

1. 発表者名
Guo, Y.
2.発表標題
Z . 光衣標題 Modelling and forecasting three-dimensional-hypocentre seismicity in the Kanto region
moderning and rorecasting three-unimensional-hypocentre sersimetry in the kanto region
3 . 学会等名
2018年度統計関連学会連合大会
4 . 発表年
2018年
2010-
1.発表者名
尾形良彦
2.発表標題
2. 光衣標題 地震マグニチュード系列の予測と検証
心辰マソーデュートが刈の上側と快証
3 . 学会等名
2018年度統計関連学会連合大会
2010年及前日民建于公廷自八公
4.発表年
2018年
20104
1.発表者名
Zhuang, J.
2.発表標題
Perspectives from CSEP Japan
reispectives from oser dapan
3 . 学会等名
SCEC Workshop on Predictive Skill Across Tectonic Settings and Planning CSEP 2.0, CSEP Workshop(招待講演)(国際学会)
Sold norwandy on Hearterive Skill Across rectains settings and Hamming Oct. 2.0, Col. norwandy (国际学会)
4.発表年
2018年
2010 <del>T</del>
1.発表者名
Ogata, Y.
2.発表標題
2 . 光衣病题 SCEC Workshop on Predictive Skill Across Tectonic Settings and Planning CSEP 2.0, CSEP Workshop
Sized workshop on Fredrictive Skill Actoss rectomic Settings and Franking GSEF 2.0, GSEF workshop
3.学会等名
SCEC Workshop on Predictive Skill Across Tectonic Settings and Planning CSEP 2.0, CSEP Workshop(招待講演)(国際学会)
- OULD HOLKSHOP OIL LIGHTELIVE OKTIL ACTOSS TECTORIC SELLINGS AND FIAINTING COLF 2.0, COLF WORKSHOP(頂付碑戌)(国际子云)
4.発表年
2018年
2010

1. 発表者名 Ogata, Y., Katsura, K., Tsuruoka, H. and Hirata, N.
2 . 発表標題 3D models of seismicity beneath the Greater Tokyo Area
3.学会等名 SCEC Workshop on Predictive Skill Across Tectonic Settings and Planning CSEP 2.0, CSEP Workshop(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Schorlemmer, D., Werner, M., Marzocchi, W., Jordan, T., Ogata, Y., Jackson, D., Mak, S., Rhoades, D., Gerstenberger, M., Hirata, N., Strader, A., Taroni, M., Wiemer, S., Zechar, J. and Zhuang, J.
2.発表標題 Increasing earthquake forecast testability-CSEP future developments
3.学会等名 The European Seismological Commission 36th General Assembly(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Ogata, Y.
2.発表標題 Studies of Seismic Activity and Forecasting based on the ETAS models
3.学会等名 RIKEN Center for Advanced Intelligence Project(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Zhuang, J.
2.発表標題 Critical zone of the branching crack model for earthquakes: inherent randomness, earthquake predictability, and precursor modeling
3.学会等名 Seminar, National Central University, Taiwan(招待講演)

4 . 発表年 2018年

1.発表者名 Zhuang,J.
2 . 発表標題 Detection and replenishment of missing data in marked point processes
3 . 学会等名 5th Institute of Mathematical Statistics(IMS), Asia Pacific Rim Meeting(IMS-APRM 2018)(国際学会)
4.発表年 2018年
1.発表者名 Zhuang,J.
2. 発表標題 Clustering models for earthquake occurrences and extensions
3 . 学会等名 2nd International Conference on Econometrics and Statistics(EcoSta 2018)(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 Ishibe, T., Miyazawa, M., Ogata, Y., Tsuruoka, H. and Satake, K.
Ishibe, T., Miyazawa, M., Ogata, Y., Tsuruoka, H. and Satake, K.  2 . 発表標題
Ishibe, T., Miyazawa, M., Ogata, Y., Tsuruoka, H. and Satake, K.  2 . 発表標題 Seismicity rate change in Japan following the 2011 Tohoku-oki earthquake  3 . 学会等名
Ishibe, T., Miyazawa, M., Ogata, Y., Tsuruoka, H. and Satake, K.  2 . 発表標題 Seismicity rate change in Japan following the 2011 Tohoku-oki earthquake  3 . 学会等名 15th Annual Meeting Asia Oceania Geosciences Society(国際学会)  4 . 発表年
Ishibe, T., Miyazawa, M., Ogata, Y., Tsuruoka, H. and Satake, K.  2 . 発表標題 Seismicity rate change in Japan following the 2011 Tohoku-oki earthquake  3 . 学会等名 15th Annual Meeting Asia Oceania Geosciences Society(国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Zhuang, J., Matsu'ura, M. and Han, P.
Ishibe, T., Miyazawa, M., Ogata, Y., Tsuruoka, H. and Satake, K.  2 . 発表標題 Seismicity rate change in Japan following the 2011 Tohoku-oki earthquake  3 . 学会等名 15th Annual Meeting Asia Oceania Geosciences Society (国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Zhuang, J., Matsu'ura, M. and Han, P.

1	双丰业夕	
	<b>平大石石</b>	

Han, P., Hattori, K. and Zhuang, J.

### 2 . 発表標題

On the precursory information in ULF seismo-electromagnetic phenomena

#### 3.学会等名

International Symposium on Earthquake Forecast / 5th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (ISEF-IWEP5)(招待講演)(国際学会)

4.発表年

2018年

### 1.発表者名

Wang, T., Zhuang, J., Bebbington, M. and Kato, T.

### 2.発表標題

Precursory signals from GPS data for short-term earthquake forecasts: signal processing and assessment

#### 3. 学会等名

International Symposium on Earthquake Forecast / 5th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (ISEF-IWEP5)(招待講演)(国際学会)

4.発表年

2018年

#### 1.発表者名

Nomura, S. and Ogata, Y.

### 2.発表標題

Statistical features and cluster-based discrimination of foreshocks

### 3.学会等名

International Symposium on Earthquake Forecast / 5th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (ISEF-IWEP5)(招待講演)(国際学会)

4.発表年

2018年

# 1. 発表者名

Ogata, Y.

#### 2 . 発表標題

Probability forecasts of a large earthquake by combination of statistical characteristics and anomalies of seismic activity

# 3. 学会等名

International Symposium on Earthquake Forecast / 5th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (ISEF-IWEP5)(招待講演)(国際学会)

4.発表年

1.発表者名

Omi, T., Ogata, Y., Shiomi, K., Enescu, B., Sawazaki, K. and Aihara, K.

2 . 発表標題

Real-time short-term earthquake forecasting after a large earthquake in Japan

3.学会等名

International Symposium on Earthquake Forecast / 5th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (ISEF-IWEP5) (招待講演) (国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

庄 建倉, 郭 一村, 平田 直, 鶴岡 弘

2.発表標題

A 3D-hypocentral ETAS model for the Japan CSEP project and initial results

3 . 学会等名

日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Schorlemmer, D., Hirata, N., Cotton, F., Gerstenberger, M., Marzocchi, W., Werner, M., Wiemer, S., Jordan, T., Beutin, T., Jackson, D. D., Mak, S., Nanjo, K., Ogata, Y., Rhoades, D., Tsuruoka, H. and Zhuang, J.

2 . 発表標題

Increasing Testability, Expanding Possibilities. Some CSEP Future Developments

3.学会等名

日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

野村俊一,尾形良彦

2 . 発表標題

Foreshock Discrimination and Short-Term Mainshock Forecast Based on Magnitude Differences and Spatio-Temporal Distances

3.学会等名

日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)

4.発表年

1. 発表者名 Opris, A., Enescu, B., Yagi, Y. and Zhuang, J.
2 . 発表標題 Triggering and Decay Characteristics of Dynamically Activated Seismicity in Southwest Japan
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 下條 賢梧,Enescu,B.,八木勇治,武田哲也
2 . 発表標題 2011年長野県北部の地震(Mw 6.2)の核形成過程
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 松川 滉明,八木 勇治,笠原 天人,Enescu,B.
2 . 発表標題 Stress Release and Rebuilding Processes of Mega-thrust Earthquake and Periodic Slowslip Detected by Focal Mechanism Patterns
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4.発表年 2018年
1.発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 2000年鳥取県西部地震の余震域に見られる応力場の回転とその時間変化
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年

1.発表者名 能深患性,尼亚自杀,清田恶物
熊澤貴雄,尾形良彦,遠田晋次
2.発表標題
2011年東北沖地震前の広域地震活動変動
3.学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年
2010+
1 . 発表者名
Guo, Y., Zhuang, J. and Hirata, N.
2.発表標題
Heterogeneity of direct aftershock productivity of the main shock rupture
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
尾形良彦,桂 康一,鶴岡 弘,平田 直
2 . 発表標題 次の地震のマグニチュード予測を探る
人の心臓のベノニアユート「別ですべる
3.学会等名
日本地球惑星科学連合2018年大会
4.発表年
2018年
1
1.発表者名 松浦充宏,野田朱美,寺川寿子
2 . 発表標題
モーメントテンソル再考:二つの異なる表現とその物理的意味
3.学会等名
3 . 字会寺名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年
2010 <del>* </del>

1.発表者名 野田朱美,齊藤竜彦,福山英一,松浦充宏
2 . 発表標題 弾性・非弾性歪み解析を用いた地殻内応力蓄積・解放の評価:2016年熊本地震への適用
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
2 . 発表標題 震源機構を組み込んだETASモデルの拡張
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 張 盛峰, 庄 建倉, 蒋 長勝
張 盛峰, 庄 建倉, 蒋 長勝  2 . 発表標題 One-day forecasts generated by the ETAS and Reasenberg-Jones models for the aftershocks following the 2017 Linzhi, Tibet,
張 盛峰, 庄 建倉, 蒋 長勝  2.発表標題 One-day forecasts generated by the ETAS and Reasenberg-Jones models for the aftershocks following the 2017 Linzhi, Tibet, MS6.9 earthquake, China  3.学会等名
<ul> <li>張 盛峰,庄 建倉,蒋 長勝</li> <li>2. 発表標題 One-day forecasts generated by the ETAS and Reasenberg-Jones models for the aftershocks following the 2017 Linzhi, Tibet, MS6.9 earthquake, China</li> <li>3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)</li> <li>4. 発表年 2018年</li> <li>1. 発表者名 Enescu, B.</li> </ul>
<ul> <li>張 盛峰,庄 建倉,蒋 長勝</li> <li>2. 発表標題 One-day forecasts generated by the ETAS and Reasenberg-Jones models for the aftershocks following the 2017 Linzhi, Tibet, MSG.9 earthquake, China</li> <li>3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)</li> <li>4. 発表年 2018年</li> <li>1. 発表者名 Enescu, B.</li> <li>2. 発表標題 Earthquake triggering and interaction, based on study-cases in Japan</li> </ul>
R 盛峰, 庄 建倉, 蒋 長勝  2 . 発表標題 One-day forecasts generated by the ETAS and Reasenberg-Jones models for the aftershocks following the 2017 Linzhi, Tibet, MS6.9 earthquake, China  3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)  4 . 発表年 2018年  1 . 発表者名 Enescu, B.  2 . 発表標題 Earthquake triggering and interaction, based on study-cases in Japan  3 . 学会等名 Workshop on the Challenges of the Continental Earthquake Science Experiments (CESES): Science, Technology and Coordination (招待講演) (国際学会)
張 盛峰, 庄 建倉, 蒋 長勝  2. 発表標題 One-day forecasts generated by the ETAS and Reasenberg-Jones models for the aftershocks following the 2017 Linzhi, Tibet, MS6.9 earthquake, China  3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2018年大会(国際学会)  4. 発表年 2018年  1. 発表者名 Enescu, B.  2. 発表標題 Earthquake triggering and interaction, based on study-cases in Japan  3. 学会等名 Workshop on the Challenges of the Continental Earthquake Science Experiments (CESES): Science, Technology and Coordination

1.発表者名
Ogata, Y.
-5
3 7V±1#FF
2.発表標題
Toward probability forecasting of large earthquakes
3 . 学会等名
Workshop on the Challenges of the Continental Earthquake Science Experiments (CESES): Science, Technology and Coordination
(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
Zhuang, J.
2 . 発表標題
Critical zone of the branching crack model for earthquakes: inherent randomness, earthquake predictability, and precursor
mode I I ing
3.学会等名
International Conference for the Decade Memory of the Wenchuan Earthquake with the 4th International Conference on
Continental Earthquakes(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2018年
1.発表者名
Zhuang, J.
3, 3
3 7V±1#RE
2. 発表標題
Data missing of the Wenchuan aftershock sequence in the catalog and stochastic replenishment
3 . 学会等名
International Conference for the Decade Memory of the Wenchuan Earthquake with the 4th International Conference on
niternational conference for the becaus wellong or the well-haddled thiquake with the 4th international conference on
Continental Earthquakes(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2018年
1 . 発表者名
Kumazawa, T.
rumazana, 1.
2.発表標題
Background rates of swarm earthquakes that are synchronized with volumetric strain changes
•
3. 学会等名
International Conference for the Decade Memory of the Wenchuan Earthquake with the 4th International Conference on
Continental Earthquakes(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年

1.発表者名
Ogata, Y.
2.発表標題
On recent ETAS research progress for seismicity
3 . 学会等名
International Conference for the Decade Memory of the Wenchuan Earthquake with the 4th International Conference on
Continental Earthquakes(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
野村俊一
±1/11/Q
2.発表標題
2. 光衣信題 空間的相関を考慮した地震再来間隔のばらつきパラメータの推定
<b>宝间的相関を考慮した地展内木间隔のはりつさハファータの推定</b>
3.学会等名
統計数理研究所・東北大学流体科学研究所・材料科学高等研究所合同ワークショップ(招待講演)
4 TV=/T
4. 発表年
2018年
1. 発表者名
尾形良彦
2.発表標題
大地震の確率予測:実用化に向けて
3 . 学会等名
研究集会「地震先行現象・地震活動予測」(招待講演)
4 . 発表年
2017年
1.発表者名
熊澤貴雄*,尾形良彦*,鶴岡弘*
2.発表標題
2016年熊本地震の余震活動について
3.学会等名
第215回地震予知連絡会議(招待講演)
4.発表年
2017年
EVII 1

1.発表者名 野村俊一*,尾形良彦*
2 . 発表標題 最新の活断層カタログに基づくBPT予測
3.学会等名
第215回地震予知連絡会議 4.発表年
2017年
1.発表者名 Ogata, Y.
2.発表標題
HIST-ETAS models - revisited with emphasis on background seismicity
3.学会等名
Japan Geoscience Union – American Geophysical Union Joint Meeting 2017(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名
尾形良彦
2.発表標題 地震活動の可視化と予測
3 . 学会等名
海洋研究開発機構(JAMSTEC)シンポジウム「海洋インフォマティクス2017」(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Matsu'ura, M.*, Nomura, S.*, Ogata, Y*. and Uchida, N.
2.発表標題
Reciprocal relationship between seismically estimated slip rates and geodetically estimated slipdeficit rates at plate interfaces: Physical interpretation and logical consequence
3.学会等名
IAG-IASPEI 2017(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Ogata, Y.
2. 発表標題 Delaunay triangulation for smoothing seismicity models
3.学会等名 2017 Japanese Joint Statistical Meeting(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 Ogata, Y.
2 . 発表標題 Exploring magnitude forecasts of the next earthquakes
3.学会等名 CSEP Workshop: Informing Earthquake Debates with CSEP Results(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 Ogata, Y.
2 . 発表標題 On secular spatial seismicity
3.学会等名 2017 SCEC Annual Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Ogata, Y.
2.発表標題 3D spatial models for seismicity beneath greater Tokyo region
3.学会等名 CSEP Workshop: Informing Earthquake Debates with CSEP Results(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Ogata, Y.
2 . 発表標題 Extensions of the self-exciting model and causality analysis for seismicity
3.学会等名 Waseda International Symposium(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名 尾形良彦
2 . 発表標題 CSEP次世代プロジェクトの一展望
3.学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4.発表年
2017年
1. 発表者名 Schorlemmer, D.*, Hirata, N., Cotton, F., Gerstenberger, M., Marzocchi, W., Werner, M., Wiemer, S., Jordan, T., Beutin, T., Jackson, D., Nanjo, K., Ogata, Y.*, Rhoades, D., Tsuruoka*, H., Yu, J. and Zhuang, J.*
2.発表標題
Increasing Testability - Expanding Possibilities: Some CSEP future developments
2
3.学会等名 2017 Fall Meeting of the Seismological Society of Japan
4 . 発表年 2017年
1.発表者名
尾形良彦
2 . 発表標題 地震マグニチュードの予測と評価について
3.学会等名 東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4.発表年 2017年

1.発表者名 韓 鵬*,庄 建倉*,尾形良彦*,服部克巳
2 . 発表標題 Statistical modeling of earthquake temporal occurrences incorporating seismo-magnetic data
3.学会等名 東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 尾形良彦
2.発表標題 次の地震のマグニチュード予測と評価
3.学会等名 第217回地震予知連絡会議(招待講演)
4.発表年 2017年
·
1.発表者名 Wang, D.*, Kawakatsu, H., Zhuang, J.*, Mori, J.J., Maeda, T., Tsuruoka, H.* and Zhao, X.
2 . 発表標題 Automated Determination of Magnitude and Source Length of Large Earthquakes
NV 4 Ptr In
3 . 学会等名 2017 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名
尾形良彦
2.発表標題
セ震のマグニチュード予測モデルと予測検証 地震のマグニチュード予測モデルと予測検証
3 . 学会等名 科研基盤(A)シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」
4 . 発表年
2018年

1.発表者名 野村俊一*,尾形良彦*
2 . 発表標題 BPTモデルの共通のばらつきパラメータの推定とベイズ型予測
3 . 学会等名 第218回地震予知連絡会議
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Iwata, T.
2.発表標題 Development of a method to estimate spatial stress pattern from P-wave first motion data: an application to a real dataset
3 . 学会等名 Japan Geoscience Union - American Geophysical Union Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Iwata, T.
2. 発表標題 The spatial distribution of the stress ratio in the aftershock area of the 2000 Western Tottori Earthquake
3 . 学会等名 IAG-IASPEI 2017 (国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 長 郁夫,岩田貴樹*
2 . 発表標題 微動アレイデータを用いた浅部速度構造のベイズインバージョン法の開発
3 . 学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 P波初動データに基づく応力場の空間パターン推定:応力比推定の試み
3 . 学会等名 日本地震学会2017年度秋季大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 応力空間パターンのベイズ推定:2000年鳥取県西部地震の余震データへの適用例
3 . 学会等名 東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4.発表年 2017年
1.発表者名 Iwata, T.
2 . 発表標題 Stress field in the aftershock area of the 2000 Western Tottori Earthquake estimated by a Bayesian stress inversion analyzing P-wave first motion data
3 . 学会等名 Workshop: Frontiers in Studies of Earthquakes and Faults (FSEF2017)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 2000年鳥取県西部地震の本震断層近傍に見られる主応力軸の回転
3.学会等名 第4回研究集会「地震活動の時空間パターンと断層および地震サイクルとの関係」
4.発表年 2018年

1.発表者名 岩田貴樹
2 . 発表標題 地震学的データを用いた応力空間変動のベイズ推定
3 . 学会等名 科研基盤(A)シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Zhuang, J.
2 . 発表標題 Replenishment of missing data in the observation of earthquake sequences
3 . 学会等名 Institute of Geophysics, China Earthquake Administration (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Zhuang, J.*, Guo, Y.*, Murru, M., Falcone, G., Taroni, M., Console, R. and Tinti, E.
2 . 発表標題 An extensive study of clustering features of seismicity in Italy during 2005 to 2016
3.学会等名 European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2017 (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Chen, S., Liao, X., Ma, H., Zhou, L., Wang, X. and Zhuang, J.*
2 . 発表標題 The network adjustment aimed for the campaigned gravity survey using a Bayesian approach: methodology and model test
3 . 学会等名 European Geosciences Union (EGU) General Assembly 2017(国際学会)
4.発表年 2017年

1.発表者名
Han, P.*, Zhuang, J.* and Hattori, K.
2. 発表標題
Assessing the potential earthquake precursory information in ULF magnetic data recorded in Kanto, Japan during 2000-2010
3.学会等名
Japan Geoscience Union – American Geophysical Union Joint Meeting 2017 (国際学会)
The second of th
4. 発表年
2017年
1.発表者名
Han, P.*, Zhuang, J.*, Hattori, K. and Ogata, Y.*
1
Earthquake modeling incorporating non-seismic data

3 . 学会等名 Japan Geose

Japan Geoscience Union - American Geophysical Union Joint Meeting 2017(国際学会)

4 . 発表年 2017年

1.発表者名

Guo, Y.\*, Hirata, N. and Zhuang, J.\*

2 . 発表標題

Statistical characteristics of seismicity in the Kanto region detected by the 3D-ETAS model

3 . 学会等名

Japan Geoscience Union - American Geophysical Union Joint Meeting 2017(国際学会)

4 . 発表年

2017年

1.発表者名

Zhuang, J.\*, Guo, Y.\*, Murru, M., Falcone, G., Taroni, M. and Console, R.

2 . 発表標題

An extensive study of clustering features of seismicity in Italy during 2005 to 2016

3 . 学会等名

Japan Geoscience Union - American Geophysical Union Joint Meeting 2017(国際学会)

4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Zhuang, J.* and Ogata, Y.*
2 . 発表標題 Evaluation Methods of Earthquake Forecasts and earthquake predictions
3.学会等名 4th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (IWEP4 2017) (招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Han, P.*, Hattori, K., Zhuang, J.* and Ogata, Y.*
2.発表標題 Statistical modeling of earthquake temporal occurrences incorporating seismo-magnetic data
3.学会等名 4th International Workshop on Earthquake Preparation Process ~ Observation, Validation, Modeling, Forecasting ~ (IWEP4 2017) (国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Zhuang, J.* and Mateu, J.
2.発表標題 Semi-parametric estimates of long-term background trend, periodicity, and clustering effect for a Hawkes point process
3.学会等名 1st International Conference on Econometrics and Statistics (EcoSta 2017)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Zhuang,J.
2.発表標題 Modelling earthquake clustering and stochastic reconstruction
3.学会等名 International Statistical Institute(ISI), 61st World Statistics Congress(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 Zhuang, J.*, Guo, Y.*, Murru, M., Falcone, G. and Tinti, E.
2 . 発表標題 Clustering features of seismicity in Italy during 2005 to 2016
3 . 学会等名 2017 SCEC Annual Meeting(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Zhuang, J.
2 . 発表標題 An extensive study of clustering features of seismicity in Italy during 2005 to 2016
3 . 学会等名 2017 Annual Meeting of Chinese Geoscience Union(CGU)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Opris, A., Enescu, B.*, Yagi, Y. and Zhuang, J.*
2 . 発表標題 Triggering and Decay Characteristics of Dynamically Activated Seismicity in Southwest Japan
3 . 学会等名 2017 Fall Meeting of the Seismological Society of Japan
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Guo, Y.*, Hirata, N. and Zhuang, J.*
2 . 発表標題 Modeling and forecasting seismicity in the Kanto region by using a 3D ETAS model
3 . 学会等名 2017 Fall Meeting of the Seismological Society of Japan
4 . 発表年 2017年

1.発表者名						

Zhuang, J.\*, Guo, Y.\*, Murru, M., Falcone, G. and Taroni, M.

# 2 . 発表標題

An extensive study of clustering features of seismicity in Italy during 2005 to 2016

#### 3.学会等名

2017 Fall Meeting of the Seismological Society of Japan

#### 4.発表年

2017年

#### 1.発表者名

庄 建倉\*, 郭 一村\*

#### 2 . 発表標題

Implementation of the finite source ETAS model in CSEP

#### 3 . 学会等名

東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」

# 4.発表年

2017年

#### 1.発表者名

Han, P.\*, Hattori, K. and Zhuang, J.\*

#### 2 . 発表標題

Assessment of precursory information in seismo-electromagnetic phenomena

#### 3.学会等名

2017 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

#### 4.発表年

2017年

### 1.発表者名

Zhuang, J.\*, Guo, Y.\*, Murru, M., Falcone, G. and Tinti, E.

#### 2 . 発表標題

Heterogeneity of direct aftershock productivity in the focal zones of large earthquakes and other clustering features of seismicity in Italy during 2005 to 2016

# 3 . 学会等名

2017 Fall Meeting of the American Geophysical Union(AGU)(国際学会)

# 4 . 発表年

2017年

1. 発表者名
Zhuang, J.
2.発表標題
Estimating heterogeneity of direct aftershock productivity in the focal zones of large earthquakes through the ETAS model
2
3 . 学会等名 科研基盤(A)シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」,
11W  空血(n) / ノノ
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
Kumazawa, T.* and Ogata, Y.*
2 . 発表標題
2 . 宪衣信題 Monitoring of the Seismicity before and after the 2016 Kumamoto Earthquake with Point Process Models
monitoring of the before the and after the 2010 Numamoto Earthquake with Fullt Flocess would s
3 . 学会等名
2017 Japanese Joint Statistical Meeting
4 . 発表年
2017年
1
1.発表者名 熊澤貴雄*,尾形良彦*,鶴岡 弘*
R/辛貝雄 , <b>佬</b> 形
2 . 発表標題
2016年熊本地震発生前後の九州地方地震活動の点過程モデルによる解析
3.学会等名
3 . 子云寺石 日本地震学会2017年度秋季大会
口坐地辰于云40口牛皮抓子八云
4.発表年
2017年
1 . 発表者名
熊澤貴雄*,尾形良彦*,鶴岡弘*
2. 改幸福晤
2.発表標題
熊本地震前後の地震活動について
3 . 学会等名
東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4.発表年
2017年

1.発表者名 熊澤貴雄*,尾形良彦*,鶴岡弘*
2.発表標題 点過程モデルによる熊本地震前後の地震活動の解析
3 . 学会等名 第218回地震予知連絡会議(招待講演)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 野村俊一*,尾形良彦*
2 . 発表標題 地震群のマグニチュード頻度と時空間の特徴量を利用した前震判別モデルによる短期地震予測
3 . 学会等名 日本地球惑星科学連合2017年大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Nomura, S.* and Ogata, Y.*
2 . 発表標題 Spatial distribution of coefficients of variation and Bayesian forecasts for recurrence intervals of earthquakes
3. 学会等名 1st International Conference on Econometrics and Statistics(EcoSta 2017)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Nomura, S.*, Watanabe, M. and Oguma, Y.
2. 発表標題 Classification of in-week and -day patterns in ambulatory activity and body composition change
3.学会等名 The 2017 Conference of the International Federation of Classification Societies (IFCS-2017)(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
Nomura, S.* and Ogata, Y.*
2. 発表標題
Short-term earthquake forecast model using foreshock discrimination and aftershock decay
olor Color out inquire forester model doing forestern matter and artereness decay
3.学会等名
2017 Japanese Joint Statistical Meeting
4.発表年
2017年
1.発表者名
Nomura, S.
Hollard, C.
2 . 発表標題
Short-term forecasts by foreshock discrimination
3 . 学会等名
CSEP Workshop: Informing Earthquake Debates with CSEP Results(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
2017-7
1 V= 27
1. 発表者名
野村俊一*,尾形良彦*
2.発表標題
日本の活断層カタログに対するBPTモデルの適切な推定と予測について
3.学会等名
日本地震学会2017年度秋季大会
HITTOR JACON LIXINTALA
A X主年
4. 発表年
2017年
1.発表者名
野村俊一
2.発表標題
BPT更新過程における変動係数 の推定方法について
こ・文句には1上にマリノの文書が以外、マリに及り17日にファ・C
2.
3 . 学会等名
東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4.発表年
2017年
2017年
2017年

1.発表者名 野村俊一*,尾形良彦*
2.発表標題 マグニチュードと時空間情報に基づく前震確率評価モデルの識別性能
3.学会等名 第217回地震予知連絡会議(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Nomura, S.* and Ogata, Y.*
2 . 発表標題 Spatial Pattern of Coefficients of Variation and Bayesian Forecasts for Recurrence Intervals of Earthquakes in Japan
3 . 学会等名 ISI-ISM-ISSAS Joint Conference Tokyo 2017
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 野村俊一*,高橋宏典
2.発表標題 一般化Fused Lassoによるクラス料率算定
3 . 学会等名 日本保険・年金リスク学会第15回研究発表大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 野村俊一*,渡辺美智子,小熊祐子
2 . 発表標題 活動量計ログデータに基づく週内活動パターンの類型化と体組成変動への影響
3.学会等名 第8回横幹連合コンファレンス
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
相似地震に基づく準静的すべり分布の推定~デロネー分割を用いた平滑化推定~
- 3・デムサロ - 平成29年度研究集会「相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築」
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
野村俊一
2.発表標題
2 . 充衣標題 状態空間モデルの損害保険への活用 Rパッケージ"KFAS"を用いた解析例
での下げっこう こうさい はんしょう こうこう いっこう いっぱい こうごう こうごう こうごう こうごう こうごう こうごう こうごう こうご
2
3.学会等名 □★スクチュスリー会第4回充党共同研究集会(切结議演)
日本アクチュアリー会第1回産学共同研究集会(招待講演)
4.発表年
2018年
1. 発表者名
野村俊一*,尾形良彦*
2.発表標題
地震再来間隔の変動係数の空間分布と長期地震予測
3. 学会等名
科研基盤(A)シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」
4.発表年
2018年
1. 発表者名
野村俊一
2. 発表標題
相似地震の再来間隔モデルと東北太平洋沖の準静的すべり履歴の推定
3 . 学会等名
研究会「地震活動の物理2018」(招待講演)
4.完表中 2018年

1.発表者名
野村俊一
2. 発表標題
地震群からの特徴量抽出に基づく前震識別モデルの検討
3.学会等名
研究会「地震活動の物理2018」(招待講演)
4 . 発表年
2018年
20.0 [
1.発表者名
Nomura, S.
o 70 - 14 14
2. 発表標題
Modeling heterogeneity and non-stationarity of earthquake recurrence cycles
3.学会等名
International Symposium on Risk Analysis and Random Fields(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
野村俊一
到作) 夜 <sup>一</sup>
2.発表標題
日本における長期地震予測の現状と課題
3. 学会等名
OLIS・慶應義塾大学 保険フォーラム2017(招待講演)
4.発表年
2018年
1. 発表者名
Nomura, S.*, Watanabe, M. and Oguma, Y.
Nomura, 3. , Matanabe, M. and Oguma, 1.
2.発表標題
Classification of Intra-Week and Intra-Day Walking Patterns and Their Effect on Body-Composition Changes Using A Hierarchical Model
meratorical model
2 HA#4
3.学会等名
第32回情報論的学習理論と機械学習研究会(IBISML)
4. 発表年
2018年

1.発表者名
Nomura, S.
·· <del>···············</del> ,·
2.発表標題
Spatial distribution of coefficients of variation for earthquake recurrence intervals in Japan
The state of the s
3 . 学会等名
ISM Symposium on Environmental Statistics 2018(招待講演)
y
4 . 発表年
2018年
20.01
1.発表者名
野村俊一
\$11 K
2.発表標題
2 : 光な標題 相似地震活動に基づくプレート間すべりの時空間変動の逆推定
111以心辰泊勤に茶フトノレーに同りハリの村工同女勤の選択化
2. 兴春悠存
3.学会等名
地震研特定共同研究(B)「固体地球科学のシミュレーションモデルと観測データに適用可能なデータ同化法の開発」ミーティング(招待講
演) 
4.発表年
2018年
1.発表者名
近江崇宏*,尾形良彦*,汐見勝彦,Enescu,B.*,澤崎 郁,合原一幸
2.発表標題
Hi-net自動処理震源データを用いた余震活動のリアルタイム確率予測システムの開発
3.学会等名
日本地震学会2017年度秋季大会
A L OK LA-VII LKINI NA
4.発表年
2017年
2011T
1 ジキ <del>ネ</del> ク
1.発表者名
近江崇宏*,尾形良彦*,汐見勝彦,Bogdan Enescu*,澤崎 郁,合原一幸
N. P. LEGI
2 . 発表標題
Hi-net自動震源処理カタログを用いたリアルタイム余震活動予測システムI
3.学会等名
東京大学地震研究所 第8回研究集会「日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)」
4.発表年
2017年

[ 図書 ]	計2件

1.著者名 近江 崇宏、野村 俊一	4 . 発行年 2019年
2.出版社 共立出版	5.総ページ数 <sup>168</sup>
3.書名 点過程の時系列解析	

1 . 著者名	4 . 発行年
Ariyoshi, K., Nomura, S., Uchida, N. and Igarashi, T.	2018年
2.出版社	5 . 総ページ数
Springer	752
3.書名 Springer Natural Hazards. Moment Tensor Solutions - A Useful Tool for Seismotectonics	

# 〔産業財産権〕

# 〔その他〕

リスク解析戦略研究センター 地震予測解析プロジェクト https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg.html Statistical Seismology Research Project https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssgE.html 尾形 良彦 https://www.ism.ac.jp/~ogata/JAPINDEX.html Home Page of Yosi Ogata https://www.ism.ac.jp/~ogata/index.html リスク解析戦略研究センター 地震予測解析プロジェクト https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg.html Statistical Seismology Research Project https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssgE.html 尾形 良彦 ホームページ https://www.ism.ac.jp/~ogata/JAPINDEX.html Home Page of Yosi Ogata | Home Page of Yosi Ogata | https://www.ism.ac.jp/~ogata/index.html | 地震予測解析グループのページ - 統計数理研究所 | http://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg.html | Statistical Seismology Research Project | http://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssgE.html |尾形良彦 トップページ - 統計数理研究所

#### 6.研究組織

http://www.ism.ac.jp/~ogata/JAPINDEX.html

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	村田 泰章 (Murata Yasuaki)		

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織(つづき)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	韓鵬	千葉大学大学院・理学研究科・特任研究員	
研究協力者	(Han Peng)		
		<b>林江新田开京氏,117万船七米吸开京石、7万里</b>	
研究協力者	郭 一村 (Guo Yicun)	統計数理研究所・リスク解析戦略研究センター・特任研究員	
	鶴岡 弘	東京大学・地震研究所・准教授	
連携研究者			
	(10280562)	(12601)	
	岩田 貴樹	県立広島大学・庄原キャンパス・准教授	
連携研究者	(Iwata Takaki)		
	(30418991)	(25406)	
連携研究者	庄 建倉 (Zhuang Jancang) (70465920)	統計数理研究所・モデリング研究系・准教授 (62603)	
	熊澤 貴雄	統計数理研究所・リスク解析戦略研究センター・特任教員	
連携研究者	(Kumazawa Takao) (60649482)	(62603)	
	野村 俊一	早稲田大学・商学学術院・准教授	
連携研究者	(Nomura Shun'ichi)		
	(70719640)	(32689)	
	近江 崇宏	東京大学・生産技術研究所・特任准教授	
連携研究者	(Omi Takahiro)		
	(90726134)	(12601)	
	<u> </u>		

6.研究組織(つづき)

	・町九組織(フラさ)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	エネスク ボグダン	京都大学・理学研究科・准教授	
連携研究者	(Enescu Bogdan)		
	(40530978)	(14301)	
	松浦 充宏	統計数理研究所・リスク解析戦略研究センター・外来研究員	
連携研究者	(Matsu'ura Mitsuhiro)		
	(00114645)	(62603)	

7 . 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------